

地域教会の問題解決について書いている。→ (エペソ) は普遍的教会とは何かについて書いている。

コリンティアン=墮落の意味

アフォロダイトの神殿があった (1000人の遊女)

3通の手紙 (1コリ5:9) 第一コリントの手紙は2通目

この教会は初代教会の現状であった

多くの問題があった (反抗、不従順) にもかかわらず、主は民を敵の前で義とした (民23:21)

1:2 コリントにある神の教会へ。すなわち、いたるところで私たちの主イエス・キリストの名を呼び求めているすべての人とともに、キリスト・イエスにあって聖なる者とされ、聖徒として召された方々へ。主はそのすべての人の主であり、私たちの主です。

@多くの問題があったにもかかわらず、尊敬に満ちた書き出し

1:7 その結果、あなたがたはどんな賜物にも欠けることがなく、熱心に私たちの主イエス・キリストの現れを待ち望むようになっています。

その結果とは5節6節の喜寿の内容の結果

第1コリント

1:5 あなたがたはすべての点で、あらゆることばとあらゆる知識において、キリストにあって豊かな者とされました。

1:6 キリストについての証しが、あなたがたの中で確かなものとなったからです。

1:10 さて、兄弟たち、私たちの主イエス・キリストの名によって、あなたがたにお願いします。どうか皆が語ることを一つにして、仲間割れせず、同じ

心、同じ考えで一致してください。

心 = ◀ 3563. nous (ヌース) 24 回 ▶ 思い、理解、知性

新改訳では何度も「心」と訳されるが正しくは「思い」

第1コリント 2:16 「だれが主の心を知り、主に助言するというのはですか。」しかし、私たちはキリストの心を持っています。

@一致して、同じ心、同じ判断、完全に

1:12 あなたがたはそれぞれ、「私はパウロにつく」「私はアポロに」「私はケファに」「私はキリストに」と言っているとのこと。

@私はキリストに = 正しいことを言っているようですが、霊的だが地上の権威に従えない人

@1コリント 3:21 ですから、だれも人間を誇ってはいけません。すべては、あなたがたのものです。

= (DHH) 誰かの弟子であることを誇ってはいけません

1:18 十字架のことばは、滅びる者たちには愚かであっても、救われる私たちには神の力です。

1:21 神の知恵により、この世は自分の知恵によって神を知ることがありませんでした。それゆえ神は、宣教のことばの愚かさを通して、信じる者を救うことにされたのです。

宣教の言葉 = ◀ 2782. k rugma (ケルグマ) 9 回 ▶ 宣教

ことにされた＝◀ 2106. eudokeó (イダケオ) 21回▶喜んで

「おろかさを通じて信じるものを救うように喜んでそうされた。」

愚かさ＝◀ 3472. mória ▶(N) 愚かさ、不条理

@宣教のことば＝(ギ) ケリュグマ＝王の布告

布告は全員にいっせいに同じ言葉を伝える。すなわちこれは伝道の言葉。説教ではない。

@説教とは＝朗読の御言葉の解き明かしと説明

(例) (ネヘミヤ 8:8 彼らが神のみおしえの書を読み、その意味を明快に示したので、民は読まれたことを理解した。)

1:27 しかし神は、知恵ある者を恥じ入らせるために、この世の愚かな者を選び、強い者を恥じ入らせるために、この世の弱い者を選びました。

1:29 肉なる者がだれも神の御前で誇ることがないようにするためです。

肉なる者＝◀ 4561. sarx (サルクス) 149回▶体、肉体、魂の欲、人、人生(1コリ 7:28)

1:31 「誇る者は主を誇れ」と書いてあるとおりになるためです。

@ガラテア 6:14 しかし私には、私たちの主イエス・キリストの十字架以外に誇りとするものが、決してあってはなりません。この十字架につけられて、世は私に対して死に、私も世に対して死にました。

第1コリント 3:21 ですから、だれも人間を誇ってはいけません。すべては、あなたがたのものです。

2:4 そして、私のことばと私の宣教は、説得力のある知恵のことばによるものではなく、御霊と御力の現れによるものでした。

御力= ◀ 1411. dunamis (デュナミス) 120 回 ▶

@御力= (ギ) デュナミス=ダイナマイトの原語

2:8 この知恵を、この世の支配者たちは、だれ一人知りませんでした。もし知っていたら、栄光の主を十字架につけはしなかったでしょう。

2:9 しかし、このことは、「目が見たことのないもの、耳が聞いたことのないもの、人の心に思い浮かんだことがないものを、神は、神を愛する者たちに備えてくださった」と書いてあるとおりでした。

愛する= ◀ 25. agapaó (アガパオ) 143 回 ▶ 愛する、真の愛で愛する

2:10 それを、神は私たちに御霊によって啓示してくださいました。御霊はすべてのことを、神の深みさえも探られるからです。

2:11 人間のことは、その人のうちにある人間の霊のほかに、いったいだれが知っているでしょう。同じように、神のことは、神の霊のほかにだれも知りません。

2:12 しかし私たちは、この世の霊を受けたのではなく、神からの霊を受けました。それで私たちは、神が私たちに恵みとして与えてくださったものを知るのです。

2:13 それについて語るのに、私たちは人間の知恵によって教えられたことばではなく、御霊に教えられたことばを用います。その御霊のことばによって御霊のことを説明するのです。

2:14 生まれながらの人間は、神の御霊に属することを受け入れません。それらはその人には愚かなことであり、理解することができないのです。御霊に属することは御霊によって判断するものだからです。

御霊によって = ◀ 4153. pneumatikós (ニューマティコース) 2回 ▶ (A) 霊的に

2:15 御霊を受けている人はすべてのことを判断しますが、その人自身はだれによっても判断されません。

2:16 「だれが主の心を知り、主に助言するというのですか。」しかし、私たちは キリストの心 を持っています。

心 = ◀ 3563. nous (ヌース) 24回 ▶ 思い、理解、知性

新改訳では何度も「心」と訳されるが正しくは「思い」

@キリストの心 = (N I V) 思い

@思い、(エペソ 2:3

2:3 私たちもみな、不従順の子らの中にあって、かつては 自分の肉の欲のままに生き、肉と心の望むことを行い、ほかの人たちと同じように、生まれながら御怒りを受けるべき子らでした。

(ロマ 8:7)

ロマ 8:7 なぜなら、肉の思いは神に敵対するからです。それは神の律法に従いません。いや、従うことができないのです。

。

(エペ 4:22) 古い人を脱ぎ捨てるべきこと、

4:22 その教えとは、あなたがたの以前の生活について言えば、人を欺く情欲によって腐敗していく 古い人を、あなたがたが脱ぎ捨てること、

3:1 兄弟たち。私はあなたがたに、御霊に属する人に対するようには語りことができず、**肉に属する人**、キリストにある幼子に対するように語りました。

@ 2種類のクリスチャン

御霊に属する人=正常なクリスチャン

肉に属する人=信仰の弱い人

3:4 ある人は「私はパウロにつく」と言い、別の人は「私はアポロに」と言っているのであれば、あなたがたは、ただの人ではありませんか。

3:6 私が植えて、アポロが水を注ぎました。しかし、成長させたのは神です。

3:7 ですから、大切なのは、植える者でも水を注ぐ者でもなく、成長させてくださる神です。

3:8 植える者と水を注ぐ者は一つとなって働き、それぞれ自分の労苦に応じて自分の報酬を受けるのです。

3:9 私たちは神のために働く同労者であり、あなたがたは神の畑、神の建物です。

3:10 私は、自分に与えられた神の恵みによって、賢い建築家のように土台を据えました。ほかの人がその上に家を建てるのです。しかし、どのように建てるかは、それぞれが注意しなければなりません。

3:11 だれも、すでに据えられている土台以外の物を据えることはできないからです。その土台とはイエス・キリストです。

@土台とはイエス・キリストです

@ (ユダ 1:20) 自分の持っている最も聖い信仰の上に自分自身を築き上げ、聖霊によって祈り、

@ (エペソ 2:20) あなたがたは使徒と預言者という土台の上に建てられており、キリスト・イエスご自身がその礎

@ (1テモ 6:19) まことのいのちを得るために、未来に備えて良い基礎を自分自身のために築き上げるように。

3:12 だれかがこの土台の上に、金、銀、宝石、木、草、藁で家を建てると、

3:13 それぞれの働きは明らかになります。「その日」がそれを明るみに出すのです。その日は火とともに現れ、この火が、それぞれの働きがどのようなものかを試すからです。

@この火＝クリスチャンへの裁き

@ (エペソ 2:21) 組み合わされた建物の全体が成長し、主にある聖なる宮となるのであり、

@ (エペソ 4:16) キリストによって、からだ全体は、一つ一つの部分はその力量にふさわしく働く力により、また、備えられたあらゆる結び目によって、しっかりと組み合わされ、結び合わされ、成長して、愛のうちに建てられるのです。

3:14 だれかの建てた建物が残れば、その人は報いを受けます。

3:15 だれかの建てた建物が焼ければ、その人は損害を受けますが、その人自身は火の中をくぐるようにして助かります。

@火の中をくぐるようにして助かります＝(N I V) その人はかろうじて火をくぐりぬけて逃れ出てくるだけです

3:16 あなたがたは、自分が神の宮であり、神の御霊が自分のうちに住んでおられることを知らないのですか。

神の宮 = naos Theou = temple of God

◀ 3485. naos (ナアス) 45 回 ▶ 神殿、宮、社

1 コリ 6:19 あなたがたは知らないのですか。あなたがたのからだは、あなたがたのうちにおられる、神から受けた聖霊の宮であり、あなたがたはもはや自分自身のものではありません。

I コリ 3:16 あなたがたは、自分が神の宮であり、神の御霊が自分のうちに住んでおられることを知らないのですか。

3:17 もし、だれかが神の宮を壊すなら、神がその人を滅ぼされます。神の宮は聖なるものだからです。あなたがたは、その宮です。

@自殺がいけないことの根拠

3:18 だれも自分を欺いてはいけません。あなたがたの中に、自分はこの世で知恵のある者だと思ふ者がいたら、知恵のある者となるために愚かになりなさい。

3:19 なぜなら、この世の知恵は神の御前では愚かだからです。「神は知恵のある者を、彼ら自身の悪巧みによって捕らえる」と書かれており、

3:20 また、「主は、知恵のある者の思い計ることがいかに空しいかを、知っておられる」とも書かれています。

3:21 ですから、だれも人間を誇ってはいけません。すべては、あなたがたのものです。

@だれも人間を誇ってはいけません = (DHH) 誰かの弟子であることを誇ってはいけません

4:2 このばあい、管理者には、忠実であることが要求されます。

@賜物の管理者＝（1 ペテ 4:10）それぞれが賜物を受けているのですから、神のさまざまな恵みの良い管理者として、その賜物を用いて、互いに仕え合いなさい。

4:7 いったいだれが、あなたをほかの人よりもすぐれていると認めるのですか。あなたには、何か、~~人から~~もらわなかったものがあるのですか。もしもらったのなら、なぜ、もらっていないかのように誇るのですか。

（2017年版初版訂正分）何か、人からもらわなかったものが × → 何か、もらわなかったものが ○

4:9 私はこう思います。神は私たち使徒を、死罪に決まった者のように、最後の出場者として引き出されました。こうして私たちは、世界に対し、御使いたちにも人々にも見せ物になりました。

（ギ）私は思う、神は私たち、使徒を、最後として、さらした、死に定められたものとして、なぜなら、
私たちは見世物にされた、世に対して、それは御使いと人々に対して。

4:10 私たちはキリストのために愚かな者ですが、あなたがたはキリストにあって賢い者です。私たちは弱いのですが、あなたがたは強いのです。あなたがたは尊ばれていますが、私たちは卑しめられています。

4:11 今この時に至るまで、私たちは飢え、渇き、着る物もなく、ひどい扱いを受け、住む所もなく、

4:12 労苦して自分の手で働いています。ののしられては祝福し、迫害されては耐え忍び、

ロマ 8:35 だれが、私たちをキリストの愛から引き離すのですか。苦難ですか、苦悩ですか、迫害ですか、飢えですか、裸ですか、危険で

すか、剣ですか。

8:36 こう書かれています。「あなたのために、私たちは休みなく殺され、屠られる羊と見なされています。」

2 コリ 11:23 彼らはキリストのしもべですか。私は狂気したように言いますが、私は彼ら以上にそうです。労苦したことはずっと多く、牢に入れられたこともずっと多く、むち打たれたことははるかに多く、死に直面したこともたびたびありました。

4:13 中傷されては、優しいことばをかけています。私たちはこの世の屑、あらゆるものの、かすになりました。今もそうです。

優しい言葉をかける = ◀(V) 3870. Parakaleó (パラカレオ) 109 回▶ 励ます、慰める、お願いする、懇願する

パラカレオの用法

励ます、

I コリ 14:31 だれでも学び、だれでも励ましが受けられるように、だれでも一人ずつ預言することができるのです。

慰める、

マタイ 5:4 悲しむ者は幸いです。その人たちは慰められるからです。
第2 コリ 1:4 神は、どのような苦しみのおきにも、私たちを慰めてくださいます。それで私たちも、自分たちが神から受ける慰めによって、あらゆる苦しみの中にある人たちを慰めることができます。

お願いする、

マタ 26:53 それとも、わたしが父にお願いして、十二軍団よりも多くの御使いを、今すぐわたしの配下に置いていただくことが、できな

いと思うのですか。

懇願する

マタ 8:5 イエスがカペナウムに入られると、一人の百人隊長がみもとに来て懇願し、

マタ 8:31 悪霊どもはイエスに懇願して、「私たちを追い出そうとされるのでしたら、豚の群れの中に送ってください」と言った。

優しい言葉をかける

第1 コリ 4:13 中傷されては、優しいことばをかけています。私たちはこの世の屑、あらゆるものの、かすになりました。今もそうです。

勧める

ロマ 12:1 ですから、兄弟たち、私は神のあわれみによって、あなたがたに勧めます。あなたがたのからだを、神に喜ばれる、聖なる生きたささげ物として献げなさい。それこそ、あなたがたにふさわしい礼拝です。

ロマ 12:8 勧めをする人であれば勧め、分け与える人は惜しまずに分け与え、指導する人は熱心に指導し、慈善を行う人は喜んでそれを行いなさい。

ユダ 1:3 愛する者たち。私たちがともにあずかっている救いについて、私はあなたがたに手紙を書こうと心から願っていましたが、聖徒たちにひとたび伝えられた信仰のために戦うよう、あなたがたに勧める手紙を書く必要が生じました。

4:14 私がこれらのことを書くのは、あなたがたに恥ずかしい思いをさせるためではなく、私の愛する子どもとして諭すためです。

論す= ◀ 3560. noutheteó (ヌセテオ) 8回 ▶ (V) 訓戒、忠告する。勧める

4:16 ですから、あなたがたに勧めます。私に倣う者となってください。

@

第1 コリ 4:16 ですから、あなたがたに勧めます。私に倣う者となってください。

第1 コリ 11:1 私がキリストに倣う者であるように、あなたがたも私に倣う者でありなさい。

第1 テサ 1:6 あなたがたも、多くの苦難の中で、聖霊による喜びをもってみことばを受け入れ、私たちに、そして主に倣う者になりました。

ガラ 4:12 兄弟たち、あなたがたに願います。私もあなたがたのようになったのですから、あなたがたも私のようになってください。あなたがたは私に悪いことを何一つしていません。

ピリ 3:17 兄弟たち。私に倣う者となってください。また、あなたがたと同じように私たちを手本として歩んでいる人たちに、目を留めてください。

エペ 5:1 ですから、愛されている子どもらしく、神に倣う者となりなさい。

4:17 そのために、私はあなたがたのところにテモテを送りました。テモテは、私が愛する、主にあって忠実な子です。彼は、あらゆるところのあらゆる教会で私が教えているとおりに、キリスト・イエスにある私の生き方を、あなたがたに思い起こさせてくれるでしょう。

@そのために、、、テモテを送りました、、、私の生き方を、、、思い起

こさせる。

@パウロとテモテはひとつだったのでパウロは自分自身をあらわすのにテモテを送った。

ピリピ 2:19 私は早く **テモテ** をあなたがたのところに送りたいと、主イエスにあって望んでいます。あなたがたのことを知って、励ましを受けするためです。

2:20 テモテのように私と同じ心になって、真実にあなたがたのことを心配している者は、だれもいません。

4:20 神の国はことばではなく、力にあるのです。

(共) 4:20 神の国は言葉ではなく力にあるのですから。

5:1 現に聞くところによれば、あなたがたの間には淫らな行いがあり、しかもそれは、異邦人の間にもないほどの淫らな行いで、父の妻を妻にしている者がいるとのことです。

異邦人の間にもないほどの淫らな行い = (TR) 異邦人の間でも名を称えられないような淫行

名を称える = G3687 - onomazō = 名が称えられる

5:3 私は、からだは離れていても霊においてはそこにいて、実際にそこにいる者のように、そのような行いをした者を すでにさばきました。

5:4 すなわち、あなたがたと、私の **霊が**、私たちの主イエスの名によって、しかも私たちの主イエスの御力と **ともに集まり**、

、

(改 2) 5:4 あなたがたが集まったときに、私も、霊においてともに

おり、私たちの主イエスの権能を**もって**、

(共) 5:4 つまり、わたしたちの主イエスの名により、わたしたちの主イエスの力をもって、**あなたがたとわたしの霊が集まり**、

(協共)つまり、私たちの主イエスの名により、主イエスの力をもって、**あなたがたと私の霊が集まり**、

5:5 そのような者を、その**肉**が減ぼされるようにサタンに引き渡したのです。それによって彼の霊が主の日に救われるためです。(魂の欲)

肉=魂の欲=◀ 4561. sarx (サルクス) 149回▶体、肉体、魂の欲、人、人生(1 コリ 7:28)

@ (2 コリ 2:3 あの手紙を書いたのは、私が訪れるときに、私に喜びをもたらすはずの人たちから、悲しみを受けることがないようにするためでした。私の喜びがあなたがたすべての喜びであると、私はあなたがたすべてについて確信しています。

@この決断によってパウロは批判を受けた (2 コリ 10:10 「パウロの手紙は重みがあって力強いが、実際に会ってみると**弱々しく**、話は大したことはない」と言う人たちがいるからです。

5:8 ですから、古いパン種を用いたり、悪意と邪悪のパン種を用いたりしないで、誠実と真実の種なしパンで祭りをしようではありませんか。

5:9 私は前の手紙で、淫らな行いをする者たちと付き合わないようにと書きました。

前の手紙で= 第一の手紙は実は第二の手紙で、これ以前に一通あり、全部で

3通あったようだ。

5:10 それは、この世の淫らな者、食欲な者、奪い取る者、偶像を拝む者と、いっさい付き合わないという意味ではありません。そうだとしたら、この世から出て行かなければならないでしょう。

5:11 私が今書いたのは、兄弟と呼ばれる者で、淫らな者、食欲な者、偶像を拝む者、人をそしる者、酒におぼれる者、奪い取る者がいたなら、そのような者とは付き合ってはいけない、一緒に食事をしてもいけない、ということです。

一緒に食事をして = ◀ 4906. sunesthió(スンシオ) 5回 ▶ 一緒に食べる @誰かと一緒に食べるのが強調の単語

5:12 外部の人たちをさばくことは、私がすべきことでしょうか。あなたがたがさばくべき者は、内部の人たちではありませんか。

5:13 外部の人たちは神がおさばきになります。「あなたがたの中からその悪い者を除き去りなさい。」

6:1 あなたがたのうちには、仲間と争いを起こしたら、それを聖徒たちに訴えずに、あえて、正しくない人たちに訴える人がいるのですか。

6:2 聖徒たちが世界をさばくようになることを、あなたがたは知らないのですか。世界があなたがたによってさばかれるのに、あなたがたには、ごく小さな事件さえもさばく力がないのですか。

6:3 あなたがたは知らないのですか。私たちは御使いたちをさばくようになります。それなら、日常の事柄は言うまでもないではありませんか。

6:7 そもそも、互いに訴え合うことが、すでにあなたがたの敗北です。どうして、むし

ろ不正な行いを甘んじて受けないのですか。どうして、むしろ、だまし取られるままでいないのですか。

6:9 あなたがたは知らないのですか。正しくない者は神の国を相続できません。思い違いをしてはいけません。淫らな行いをする者、偶像を拝む者、姦淫をする者、男娼となる者、**男色をする者**、

6:10 盗む者、貪欲な者、酒におぼれる者、そしる者、奪い取る者はみな、神の国を相続することができません。

6:12 「すべてのことが私には許されている」と言いますが、すべてが益になるわけではありません。「すべてのことが私には許されている」と言いますが、私はどんなことにも支配されはしません。

I コリ 10:23 「すべてのことが許されている」と言いますが、すべてのことが益になるわけではありません。「すべてのことが許されている」と言いますが、すべてのことが人を育てるとはかぎりません。

6:13 「食物は腹のためにあり、腹は食物のためにある」と言いますが、神は、そのどちらも滅ぼされます。からだは**淫らな行い**のためではなく、主のためにあり、主はからだのためにおられるのです。

みだらな行い = ◀ 4202. porneia (25 回) ▶ (N) 不品行

@ (参考) ◀ 3430. moicheia (3 回) ▶ (N) 姦淫

マタイ 15:19 悪い考え、殺人、**姦淫**、**淫らな行い**、盗み、偽証、ののしりは、心から出て来るからです。

姦淫 = ◀ 3430. moicheia (3 回) ▶ (N) 姦淫

淫らな行い = ◀ 4202. porneia (25 回) ▶ (N) 不品行

@と言いますが=ことわざ？

@ギリシャ人の考えは性器はSEXの為にあるのだからそれを使って何が悪い」

6:16 それとも、あなたがたは知らないのですか。遊女と交わる者は、彼女と一つのからだになります。「ふたりは一体となる」と言われているからです。

6:17 しかし、主と交わる者は、主と一つの霊になるのです。

6:18 淫らな行いを避けなさい。人が犯す罪はすべて、からだの外のものです。しかし、淫らなことを行う者は、自分のからだに対して罪を犯すのです。

避けなさい = ◀ 5343. pheugó (フュゴ) 29 回 ▶ 逃げる

マタ 2:13 彼らが帰って行くと、見よ、主の使いが夢でヨセフに現れて言った。「立って幼子とその母を連れてエジプトへ逃げなさい。そして、私が知らせるまで、そこにいなさい。ヘロデがこの幼子を捜し出して殺そうとしています。」

@箴言 6:32 女と姦通する者は思慮にかけている。これを行なう者は自分自身を滅ぼす。

6:19 あなたがたは知らないのですか。あなたがたのからだは、あなたがたのうちに
おられる、神から受けた聖霊の宮であり、あなたがたはもはや自分自身のものではありません。

I コリ 3:16 あなたがたは、自分が神の宮であり、神の御霊が自分のうちに住んでおられることを知らないのですか。

6:20 あなたがたは、代価を払って買い取られたのです。ですから、自分のからだを
もって神の栄光を現しなさい。

自分のからだをもって＝霊が入っている＝(TR) (HUB)あなた方の体で、また、あなた方の霊で

(HUB)でもそうになっている。

King James Bible

For ye are bought with a price: therefore glorify God in your body, and in your spirit, which are God's.

New King James Version

For you were bought at a price; therefore glorify God in your body and in your spirit, which are God's.

栄光を現しなさい＝◀ 1392. doxazó (ドクサツゾ) 6 2回▶栄光を与える、あがめる、ほめたたえる(ルカ 17:15)、尊敬する、称賛する、賛美する、重くする(ロマ 11:13)

7:1 さて、「男が女に触れないのは良いことだ」と、あなたがたが書いてきたことについてですが、

(改 2)7:1 さて、あなたがたの手紙に書いてあったことについてですが、男が女に触れないのは良いことです。

@触れない＝(RV) encender fuego 情をかき立てる。1800年代は17歳で結婚、今25歳12歳から13年ブランク

7:2 淫らな行いを避けるため、男はそれぞれ自分の妻を持ち、女もそれぞれ自分の夫を持ちなさい。

7:3 夫は自分の妻に対して義務を果たし、同じように妻も自分の夫に対して義務を果たしなさい。

7:4 妻は自分のからだについて権利を持ってはおらず、それは夫のものです。同じように、夫も自分のからだについて権利を持ってはおらず、それは妻のものです。

7:5 互いに相手を拒んではいけません。ただし、祈りに専心するために合意の上でしばらく離れていて、再び一緒になるというのならかまいません。これは、あなたがたの自制力の無さに乗じて、サタンがあなたがたを誘惑しないようにするためです。

祈り = ◀ 4335. proseuché (プラスウヘィ)37 回▶(N) 祈り (真剣な祈り) (語源は 4336. proseuchomai (普通に祈る))

7:6 以上は譲歩として言っているのであって、命令ではありません。

以上は=(G) touto de =(英) this now = (ギ)以下の事 (7 節以下にこれから言うこと)

◀ 3778. houtos (フ タス), hauté, touto 1395 回▶this, these things + ◀ 1161. de (デ) 2810 回▶しかし、そして、今

7:7 私が願うのは、すべての人が私のように独身であることです。しかし、一人ひとり神から与えられた自分の賜物があるので、人それぞれの生き方があります。

(改 2) 7:7 私の願うところは、すべての人が私のものであることです。しかし、ひとりひとり神から与えられたそれぞれの賜物を持っているので、人それぞれに行き方があります。

@すべての人が私のものであること=独身=ミニストリーの為

@(改 2)では「独身」という言葉がない。(改 4)は言葉を付け足されている。

@パウロは終末論にとらわれていて悲観的であった。

第1コリ 7:26 差し迫っている危機のゆえに、男はそのままの状態にとどまるのがよい、と私は思います。

第1コリ 7:28 しかし、たとえあなたが結婚しても、罪を犯すわけではありません。たとえ未婚の女が結婚しても、罪を犯すわけではありません。ただ、結婚する人たちは、身に苦難を招くでしょう。私はあなたがたを、そのような目にあわせたくないのです。

第1コリ 7:29 兄弟たち、私は次のことを言いたいのです。時は短くなっています。今からは、妻のいる人は妻のいない人のようにしていなさい。

第1コリ 10:11 これらのことが彼らに起こったのは、戒めのためであり、それが書かれたのは、世の終わりに臨んでいる私たちへの教訓とするためです。

ヘブル 1:2 この終わりの時には、御子にあって私たちに語られました。神は御子を万物の相続者と定め、御子によって世界を造られました。

ヘブル 9:26 もし同じだとしたら、世界の基が据えられたときから、何度も苦難を受けなければならなかったでしょう。しかし今、キリストはただ一度だけ、世々の終わりに、ご自分をいけにえとして罪を取り除くために現れてくださいました。

第1ペテ 4:7 万物の終わりが近づきました。ですから、祈りのために、心を整え身を慎みなさい。

第1ヨハ 2:18 幼子たち、今は終わりの時です。反キリストが来ると

あなたがたが聞いていたとおり、今や多くの反キリストが現れています。それによって、今が終わりの時であると分かります。

7:8 結婚していない人とやもめに言います。私のようにしていただけるなら、それが良いのです。

@若いやもめへの結婚の勧め（1テモ 5:14）

7:9 しかし、自制することができないなら、結婚しなさい。欲情に燃えるより、結婚するほうがよいからです。

@もし自制することができなければ= (RV) もし continencia(自制、禁欲)の賜物を持っていないなら

7:10 すでに結婚した人たちに命じます。命じるのは私ではなく主です。妻は夫と別れてはいけません。

7:11 もし別れたのなら、再婚せずにいるか、夫と和解するか、どちらかにしなさい。また、夫は妻と離婚してはいけません。

@偶像の神の前で誓った結婚も神の前で有効

（イザヤ 65:16） この地で祝福される者はまことの神によって祝福され、この地で誓う者はまことの神によって誓う。かつての苦難は忘れられ、わたしの目から隠されるからだ。

7:12 そのほかの人々に言います。これを言うのは主ではなく私です。信者である夫に信者でない妻がいて、その妻と一緒にいることを承知している場合は、離婚してはいけません。

7:14 なぜなら、信者でない夫は妻によって聖なるものとされており、また、信者でない妻も信者である夫によって聖なるものとされているからです。そう

でなかったら、あなたがたの子どもは汚れていることとなりますが、実際には聖なるものです。

@自動的に救われているという意味ではありませんが、妻を祝福するのに十分な器であるがゆえ未信者の伴侶とのセックスは問題ありません。

7:15 しかし、信者でないほうの者が離れて行くなら、離れて行かせなさい。そのような場合には、信者である夫あるいは妻は、縛られることはありません。神は、平和を得させようとして、あなたがたを召されたのです。

。

@縛られることはありません = (RV) 奴隷になることはありません

@平和を得させようとして = (別) 夫婦仲良く暮らせるようにと

7:16 妻よ。あなたが夫を救えるかどうか、どうして分かりますか。また、夫よ。あなたが妻を救えるかどうか、どうして分かりますか。

7:20 それぞれ自分が召されたときの状態にとどまっていなさい。

7:25 未婚の人たちについて、私は主の命令を受けてはいませんが、主のあわれみにより信頼を得ている者として、意見を述べます。

@ (これ以下40節まで個人的な意見) (1 コリ 7:40) 私の意見では・・・

7:26 差し迫っている危機のゆえに、男はそのままの状態にとどまるのがよい、と私は思います。

差し迫っている危機のゆえに = (改2) 現在の危急のときには

。

7:27 あなたが妻と結ばれているなら、解こうとしてはいけません。妻と結ばれていないなら、妻を得ようとしてはいけません。

7:28 しかし、たとえあなたが結婚しても、罪を犯すわけではありません。たとえ未婚の女が結婚しても、罪を犯すわけではありません。ただ、結婚する人たちは、**身**に苦難を招くでしょう。私はあなたがたを、そのような目にあわせたくないのです。

身（人生） = ◀ 4561. sarx (サルクス) 149 回 ▶ 体、肉体、魂の欲、人、人生(1 コリ 7:28)

7:29 兄弟たち、私は次のことを言いたいのです。時は短くなっています。今からは、妻のいる人は妻のいない人のようにしていなさい。

7:31 世と関わる人は関わりすぎないようにしなさい。この世の有様は過ぎ去るからです。

世と関わる人は=(ギ)この世を用いる人は (HUB) and those using the world

関わりすぎないようにしなさい = (ギ) 十分に用いないようにしなさい

◀ 2710. katachraomai (カタ^ハウマイ) 2 回 ▶ 十分に用いる to make full use of

(改 2)7:31 世の富を用いる者は用いすぎないようにしなさい。この世の有様は過ぎ去るからです。

(共) 7:31 世の事にかかわっている人は、かかわりのない人のようにすべきです。

(NAS) and those who use the world, as though they did not make full use of it; for the form of this world is passing away.

(KJV) And they that use this world, as not abusing it: for the fashion of this world passeth away.

その他の使用箇所

第1コリント9:18 では、私にどんな報いがあるのでしょうか。それは、福音を宣べ伝えるときに無報酬で福音を提供し、福音宣教によって得る自分の権利を用いない、ということです。

7:32 あなたがたが思い煩わないように、と私は願います。独身の男は、どうすれば主に喜ばれるかと、主のことに心を配ります。

@思い煩わない=誰と、いつ、どんな結婚をするのか

7:33 しかし、結婚した男は、どうすれば妻に喜ばれるかと世のことに心を配り、

心を配り = ◀ 3309. merimnaó (メレナオ) 19回 ▶ 心配する、～を世話する

7:34 心が分かれるのです。独身の女や未婚の女は、身も心も聖なるものになろうとして、主のことに心を配りますが、結婚した女は、どうすれば夫に喜ばれるかと、世のことに心を配ります。

心 = ◀ 4151. Pneuma (ニューマ) 383回 ▶ 霊、風、息 (何故か新改訳では多くの場合「心」と訳される)

心が分かれる = ~~心~~が分かれる。 = (ギ) 単に分かれる、分裂するとだけ書いている

@結婚を否定的に書いてるのでなく、結婚したら伴侶が優先にならな

ければならないことについて書いている

7:35 私がこう言うのは、あなたがた自身の益のためです。あなたがたを束縛しようとしているのではありません。むしろ、あなたがたが品位ある生活を送って、ひたすら主に奉仕できるようになるためです。

品位ある生活を送って= ◀ 2158. euschémón (ユス^ヘイモン) 5回 ▶ (A) 高貴な、美しい、装飾的な

マル 15:43 アリマタヤ出身のヨセフは、勇気を出してピラトのところに行き、イエスのからだの下げ渡しを願い出た。ヨセフは有力な議員で、自らも神の国を待ち望んでいた。

使 13:50 ところが、ユダヤ人たちは、神を敬う貴婦人たちや町のおもだった人たちを扇動して、パウロとバルナバを迫害させ、二人をその地方から追い出した。

I コリ 12:24 格好の良い部分はその必要がありません。神は、劣ったところには、見栄えをよくするものを与えて、からだを組み合わせられました。

奉仕できる= ◀ 2145. euprosedros (ユ^プラセド^{ラス}) 1回 ▶ (A) 常に注意を払う、専念した、出席する

7:36 ある人が、自分の婚約者に対して品位を欠いたふるまいをしていると思ったら、また、その婚約者が婚期を過ぎようとしていて、結婚すべきだと思うなら、望んでいるとおりにしなさい。罪を犯すわけではありません。二人は結婚しなさい。

(改2) 7:36 もし、処女である自分の娘の婚期も過ぎようとしていて、そのままでは、娘に対しての扱い方が正しくないと思い、またやむを

えないことがあるならば、その人は、その心のままにきなさい。罪を犯すわけではありません。彼らに結婚させなさい。

(KJV) But if any man think that he behaveth himself uncomely toward his virgin, if she pass the flower of her age, and need so require, let him do what he will, he sinneth not: let them marry.

(改四)自分の婚約者、(改 2) 処女である自分の娘 = (ギ) parthenon autou (viergen of him)

(KJV) his virgin

(NAS) his virgin daughter

◀ 3933. parthenos (パルセナス) 15回 ▶ 処女

7:37 しかし、心のうちに固く決意し、強いられてではなく、自分の思いを制して、婚約者をそのままにしておこうと自分の心で決意するなら、それは立派なふるまいです。

婚約者 = (KJV) his virgin (NAS) his own virgin daughter

(改 2) 7:37 しかし、もし心のうちに堅く決意しており、ほかに強えられる事情もなく、また自分の思うとおりに行なうことのできる人が、処女である自分の娘をそのままにしておくのなら、そのことはりっぱです。

(KJV) Nevertheless he that standeth stedfast in his heart, having no necessity, but hath power over his own will, and hath so decreed in his heart that he will keep his virgin, doeth well.

7:38 ですから、婚約者と結婚する人は良いことをしており、結婚しない人はもっと良いことをしているのです。

婚約者=(KJV) her (NAS) his own virgin daughter

(改 2) 7:38 ですから、処女である自分の娘を結婚させる人は良いことをしているのであり、また結婚させない人は、もっと良いことをしているのです。

(KJV) So then he that giveth her in marriage doeth well; but he that giveth her not in marriage doeth better.

7:39 妻は、夫が活着ている間は夫に縛られています。しかし、夫が死んだら、自分が願う人と結婚する自由があります。ただし、主にある結婚に限ります。

ただし、主にある結婚に限ります=(改 2)ただ主にあつてのみ、そうなのです。
未信者と結婚してはならない。

8:1 次に、偶像にささげた肉についてですが、私たちはみな知識を持っているということなら、わかっています。しかし、知識は人を高ぶらせ、愛は人の徳を建てます。

8:2 人がもし、何かを知っていると思ったら、その人はまだ知らなければならぬほどのことも知ってはいないのです。

@ (ガラ 6:3) だれでも、りっぱでもない自分を何かりっぱでもあつかうかのように思ふなら、自分を欺いているのです。

8:1 次に、偶像に献げた肉についてですが、「私たちはみな知識を持っている」ということは分かっています。しかし、知識は人を高ぶらせ、愛は人を育てます。

8:2 自分は何かを知っていると思う人がいたら、その人は、知るべきほどのことをまだ知らないのです。

ガラテア 6:3 だれかが、何者でもないのに、自分を何者かであるよ

うに思うなら、自分自身を欺いているのです。

8:3 しかし、だれかが神を愛するなら、その人は神に知られています。

愛する = ◀ 25. agapaó (アガパオ) 143 回 ▶ 愛する、真の愛で愛する。

8:4 さて、偶像に献げた肉を食べることについてですが、「世の偶像の神は実際には存在せず、唯一の神以外には神は存在しない」ことを私たちは知っています。

偶像に捧げられた肉 = ◀ 1494. eidólothutos (アイドロトタス) 10 回 ▶ 偶像に捧げられたもの

8:5 というのは、多くの神々や多くの主があるとされているように、たとえ、神々と呼ばれるものが天にも地にもあったとしても、

8:6 私たちには、父なる唯一の神がおられるだけで、この神からすべてのものは発し、この神に私たちは至るからです。また、唯一の主なるイエス・キリストがおられるだけで、この主によってすべてのものは存在し、この主によって私たちも存在するからです。

8:7 しかし、すべての人にこの知識があるわけではありません。ある人たちは、今まで偶像になじんできたため、偶像に献げられた肉として食べて、その弱い良心が汚されてしまいます。

偶像に捧げられた肉 = ◀ 1494. eidólothutos (アイドロトタス) 10 回 ▶ 偶像に捧げられたもの

8:8 しかし、私たちを神の御前に立たせるのは食物ではありません。食べなく

ても損にならないし、食べても得になりません。

ロマ 14:6 特定の日を尊ぶ人は、主のために尊んでいます。食べる人は、主のために食べています。神に感謝しているからです。食べない人も主のために食べないのであって、神に感謝しているのです。

8:9 **ただ、**あなたがたのこの権利が、弱い人たちのつまずきとならないように気をつけなさい。

8:10 知識のあるあなたが偶像の宮で食事をしている(2621)のをだれかが見たら、その人はそれに後押しされて、その良心は弱いのに、偶像の神に献げた肉を食べるようにならないでしょうか。

食事をしている = ◀ 2621. katakeimai (カタカマイ) 12回 ▶ (大)横になる、寝ている、(小)食卓に着く

偶像に捧げられた肉 = ◀ 1494. eidólouthutos (アイドロトタス) 10回 ▶ 偶像に捧げられたもの

8:11 つまり、その弱い人は、あなたの知識によって滅びることになります。この兄弟のためにも、キリストは死んでくださったのです。

8:12 あなたがたはこのように兄弟たちに対して罪を犯し、彼らの弱い良心を傷つけるとき、キリストに対して罪を犯しているのです。

ローマ 14:15 もし、食べ物の中で、あなたの兄弟が心を痛めているなら、あなたはもはや愛によって歩んではいません。キリストが代わりに死んでくださった、そのような人を、あなたの食べ物の中で滅ぼさないでください。

8:13 ですから、食物が私の兄弟をつまづかせるのなら、兄弟をつまづかせないために、私は今後、決して肉を食べません。

肉 = ◀ 2907. kreas (クレアス) 2回 ▶ 肉

@私たちは兄弟に一切のつまづきをあたえてはいけない

9:1 私には自由がないのですか。私は使徒ではないのですか。私は私たちの主イエスを見なかったのですか。あなたがたは、主にあつて私の働きの実ではありませんか。

9:2 たとえ私がほかの人々に対しては使徒でなくても、少なくともあなたがたに対しては使徒です。あなたがたは、私が主にあつて使徒であることの証印です。

9:5 私たちには、ほかの使徒たち、主の兄弟たちや、ケファのように、信者である妻を連れて歩く権利がないのですか。

9:6 あるいは、私とバルナバだけには、生活のために働かなくてもよいという権利がないのですか。

9:7 はたして、自分の費用で兵役に服す人がいるでしょうか。自分でぶどう園を造りながら、その実を食べない人がいるでしょうか。羊の群れを飼いながら、その乳を飲まない人がいるでしょうか。

9:8 私がこのようなことを言うのは、人間の考えによるのでしょうか。律法も同じことを言っていないでしょうか。

9:9 モーセの律法には「脱穀をしている牛に口籠をはめてはならない」と書いてあります。はたして神は、牛のことを気にかけておられるのでしょうか。

9:10 私たちのために言っておられるのではありませんか。そうです。私たち

のために書かれているのです。なぜなら、耕す者が望みを持って耕し、脱穀する者が分配を受ける望みを持って仕事をするのは、当然だからです。

9:11 私たちがあなたがたに御霊のものを蒔いたのなら、あなたがたから物質的なものを刈り取ることは、行き過ぎでしょうか。

ローマ 15:27 彼らは喜んでそうすることにしましたが、**聖徒たち**
に対してそうする義務もあります。異邦人は彼らの霊的なものにあ
ずかったのですから、物質的なもので彼らに奉仕すべきです。

9:12 ほかの人々があなたがたに対する権利にあずかっているのなら、私たちは、なおさらそうではありませんか。それなのに、私たちはこの権利を用い
ませんでした。むしろ、キリストの福音に対し何の妨げにもならないように、す
べてのことを耐え忍んでいます。

@働きをやめる権利

(第1コリ 9:6) あるいは、私とバルナバだけには、生活のために働
かなくてもよいという権利がないのですか。

第1テモ 5:18 聖書に「脱穀をしている牛に口籠をはめてはならない」、また「働く者が報酬を受けるのは当然である」と言われている
からです。

9:14 同じように主も、福音を宣べ伝える者が、福音の働きから生活の支えを
得るように定めておられます。

9:15 **しかし**、私はこれらの権利を一つも用いませんでした。また、私は権利
を用いたくて、このように書いているのでもありません。それを用いるよりは
死んだほうがましです。私の誇りを空しいものにすることは、だれにもできま
せん。

2テサ 3:8 人からただでもらったパンを食べることもしませんでした。むしろ、あなたがたのだれにも負担をかけないように、夜昼、勞し苦しみながら働きました。

2コリ 11:7 それとも、あなたがたを高めるために自分を低くして、報酬を受けずに神の福音をあなたがたに宣べ伝えたことで、私は罪を犯したのでしょうか。

1テサ 2:9 兄弟たち。あなたがたは私たちの勞苦と辛苦を覚えているでしょう。私たちは、あなたがたのだれにも負担をかけないように、夜も昼も働きながら、神の福音をあなたがたに宣べ伝えました。

2テサ 3:10 あなたがたのところにいるとき、働きたくない者は食べるな、と私たちは命じました。

9:16 私が福音を宣べ伝えても、私の誇りにはなりません。そうせずにはいられないのです。福音を宣べ伝えないなら、私はわざわいです。

9:18 では、私にどんな報いがあるのでしょうか。それは、福音を宣べ伝えるときに無報酬で福音を提供し、福音宣教によって得る自分の權利を用いない、ということです。

用いない = (ギ) 十分に用いない

◀ 2710. katachraomai (カタハウマイ) 2回 ▶ 十分に用いる to make full use of

その他の使用箇所

第1コリント 7:31 世と関わる人は関わりすぎないようにしなさい

い。この世の有様は過ぎ去るからです。

権利= ◀ 1849. exousia (エクスシア) 102回 ▶(N) 力、権威、重り、影響力、モラル的な権威、霊的な力

文脈から「権利」と訳されることもある

NAS では「権利(right)」と訳すことも何度かあるが、
KJV で権利(right)と訳された箇所はたったの 2 か所
へブル 13:10 私たちには一つの祭壇があります。幕屋で仕えている者たち
には、この祭壇から食べる権利がありません。

黙示 22:14 自分の衣を洗う者たちは幸いである。彼らはいのちの木の実を
食べる特権が与えられ、門を通過して都に入れるようになる。

ちなみに、その他の(改四)で「権利」と訳されている単語は、動詞形のこれだ
が

◀ 1850. exousiazó (エクスシアゾ) 4回 ▶(V)

どの箇所も英語の聖書では「権利」とは訳されていないし、日本語でも(第1
コリ 7:4)のみ

ルカ 22:25 すると、イエスは彼らに言われた。「異邦人の王たちは
人々を支配し、また人々に対し権威を持つ者は守護者と呼ばれていま
す。(「支配する」は別の単語)

第1コリ 6:12 「すべてのことが私には許されている」と言いますが、
すべてが益になるわけではありません。「すべてのことが私には許さ
れている」と言いますが、私はどんなことにも支配されはしません。

第1コリ 7:4 妻は自分のからだについて権利を持ってはおらず、そ
れは夫のものです。同じように、夫も自分のからだについて権利を持

ってはおらず、それは妻のものです。

9:18 では、私にどんな報いがあるのでしょうか。それは、福音を宣べ伝えるときに無報酬で福音を提供し、福音宣教によって得る自分の権利を用いない、ということです。

@ 働きをやめる権利

1 コリ 9:6 あるいは、私とバルナバだけには、生活のために働かなくてもよいという権利がないのですか。

1 テモ 5:18 聖書に「脱穀をしている牛に口籠をはめてはならない」、また「働く者が報酬を受けるのは当然である」と言われているからです。

@ 働くことを奨励。

2 テサ 3:8 人からただでもらったパンを食べることもしませんでした。むしろ、あなたがたのだれにも負担をかけないように、夜昼、勞し苦しみながら働きました。

2 テサ 3:9 私たちに権利がなかったからではなく、あなたがたが私たちを見習うように、身をもって模範を示すためでした。

2 テサ 3:10 あなたがたのところにいるとき、働きたくない者は食べるな、と私たちは命じました。

9:20 ユダヤ人にはユダヤ人のようになりました。ユダヤ人を獲得するためです。律法の下にある人たちには——私自身は律法の下にはいませんが——律法の下にある者のようになりました。律法の下にある人たちを獲得するためです。

使徒 16:3 パウロは、このテモテを連れて行きたかった。それで、その地方にいるユダヤ人たちのために、彼に割礼を受けさせた。彼の父親がギリシア人であることを、皆が知っていたからである。

9:21 律法を持たない人たちには——私自身は神の律法を持たない者ではなく、キリストの律法を守る者ですが——律法を持たない者ようになりました。律法を持たない人たちを獲得するためです。

9:22 弱い人たちには、弱い者になりました。弱い人たちを獲得するためです。すべての人に、すべてのものとなりました。何とかして、何人かでも救うためです。

9:23 私は福音のためにあらゆることをしています。私も福音の恵みをともに受ける者となるためです。

9:24 競技場で走る人たちはみな走っても、賞を受けるのは一人だけだということを、あなたがたは知らないのですか。ですから、あなたがたも賞を得られるように走りなさい。

9:25 競技をする人は、あらゆることについて節制します。彼らは朽ちる冠を受けるためにそうするのですが、私たちは朽ちない冠を受けるためにそうするのです。

9:26 ですから、私は目標がはっきりしないような走り方はしません。空を打つような拳闘もしません。

9:27 むしろ、私は自分のからだを打ちたたいて服従させます。ほかの人に宣傳しておきながら、自分自身が失格者にならないようにするためです。

10:2 そしてみな、雲の中と海の中で、モーセにつくバプテスマを受け、(改2)の「雲と海とで」は不正確

中で= ◀ 1519. eis (アイス) 1774 ▶ Definition: to or into(～へ または ～の中へ)

マタイ 28:19 ですから、あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子としなさい。父、子、聖霊の名において彼らにバプテス

マを授け

10:6 これらのことは、私たちが戒める実例として起こったのです。彼らが**貪****った**ように、私たちが悪を貪ることのないようにするためです。

10:7 あなたがたは、彼らのうちのある人たちのように、**偶像礼拝者**になってはいけません。聖書には「民は、座っては食べたり飲んだりし、立っては戯れた」と書いてあります。

10:8 また私たちは、彼らのうちのある人たちがしたように、**淫らなことを行****う**ことのないようにしましょう。彼らはそれをして一日に二万三千人が倒れて死にました。

淫らなことを行う=(改2) 姦淫をする

10:9 また私たちは、彼らのうちのある人たちがしたように、**キリストを試み****る**ことのないようにしましょう。彼らは蛇によって滅んでいきました。

キリストを試みる=(改2) 主を試みる ×

10:10 また、彼らのうちのある人たちがしたように、**不平を言っ**てはいけません。彼らは滅ぼす者によって滅ぼされました。

不平を言っ=(改2) つぶやいた

10:11 これらのことが彼らに起こったのは、**戒め**のためであり、それが書かれたのは、世の終わりに臨んでいる私たちへの**教訓とする**ためです。(原語では「教訓、戒め」は1回だけ)

訓戒(名詞) ◀ 3559. nouthesia (ヌセシア) 3回 ▶ (N) 訓戒、教訓、戒め、警告、(KJV) admonition

I コリ 10:11 これらのことが彼らに起こったのは、**戒め**のためであり、それが書かれたのは、世の終わりに臨んでいる私たちへの**教訓**とするためです。

(ギ)「戒め」と「教訓」は一つの単語だが二つに訳出されている。

エペ 6:4 父たちよ。自分の子どもたちを怒らせてはいけません。むしろ、主の教育と訓戒によって育てなさい。

テトス 3:10 分派を作る者は、一、二度訓戒した後、除名しなさい。

(参考) ロマ 15:4 かつて書かれたものはすべて、私たちが教えるために書かれました。それは、聖書が与える忍耐と励ましによって、私たちが希望を持ち続けるためです。

教える = ◀ 1319. didaskalia (ディダスカリア) 21回 ▶ (N) 教え、指導

10:12 ですから、**立っていると思う者**は、倒れないように気をつけなさい。

2 コリ 13:5 あなたがたは、信仰に生きているかどうか、自分自身を試し、吟味しなさい。それとも、あなたがたは自分自身のことを、自分のうちにイエス・キリストがおられることを、自覚していないのですか。あなたがたが不適格な者なら別ですが。

ガラテア 6:3 だれかが、何者でもないのに、自分を何者かであるように思うなら、自分自身を欺いているのです。

10:13 あなたがたが経験した試練はみな、人の知らないものではありません。神は**真実**な方です。あなたがたを耐えられない試練にあわせることはなさいません。むしろ、耐えられるように、試練とともに脱出の道も備えていてくださいます。

真実 = ◀ 4103. pistos (ピスタス) 67回 ▶ (A) 忠実な、信頼できる、
ピスティスと異なる

1 テサ 5:24 あなたがたを召された方は**真実**ですから、そのようにしてくださいます。

試練

1 ペテ 4:12 愛する者たち。あなたがたを試みるためにあなたがたの間で燃えさかる**試練**を、何か思いがけないことが起こったかのよう
に、不審に思っ**て**はいけません。

1 ペテ 1:7 試練で試されたあなたがたの信仰は、火で精錬されてもなお朽ちていく金よりも高価であり、イエス・キリストが現れるとき、称賛と栄光と誉れをもたらします。

ルカ 12:50 わたしには受けるべきバプテスマがあります。それが成し遂げられるまで、わたしはどれほど苦しむことでしょう。

マル 10:38 しかし、イエスは彼らに言われた。「あなたがたは、自分が何を求めているのか分かっていません。わたしが飲む杯を飲み、わたしが受けるバプテスマを受**ける**ことができますか。」

コリサイコロ 1:24 今、私は、あなたがたのために受ける苦しみを喜

びとしています。私は、キリストのからだ、すなわち教会のために、自分の身をもって、キリストの苦しみの欠けたところを満たしているのです。

10:14 ですから、私の愛する者たちよ、偶像礼拝を避けなさい。

10:16 私たちが神をほめたたえる賛美の杯は、キリストの血にあずかることではありませんか。私たちが裂くパンは、キリストのからだにあずかることではありませんか。

ほめたたえる = ◀ 2127. eulogéō (ユラゲオ) 4 3回 ▶ (V) 良いことを言う、賛美する、祝福する

賛美 = ◀ 2129. eulogia (ユラギア) 16 回 ▶ (N) 賛美、祝福

10:19 私は何を言おうとしているのでしょうか。偶像に献げた肉に何か意味があるとか、偶像に何か意味があるとか、言おうとしているのでしょうか。

偶像に捧げられた肉 = ◀ 1494. eidólouthutos (アイドロトタス) 10 回 ▶ 偶像に捧げられたもの

10:20 むしろ、彼らが献げる物は、神にではなくて悪霊に献げられている、と言っているのです。私は、あなたがたに悪霊と交わる者になってもらいたくありません。

申命記 32:17 彼らは、神ではない悪霊どもにいけにえを献げた。彼らの知らなかった神々に、近ごろ出て来た新しい神々、先祖が恐れもしなかった神々に。

1 コリ 8:4 さて、偶像に献げた肉を食べることについてですが、「世の偶像の神は実際には存在せず、唯一の神以外には神は存在しない」ことを私たちは知っています。

I コリ 10:23 「すべてのことが許されている」と言いますが、すべてのことが益になるわけではありません。「すべてのことが許されている」と言いますが、すべてのことが人を育てるとはかぎりません。

人を育てるとはかぎりません=(改2) 徳を高めるとはかぎりません

人を育てる=◀ 3618. oikodomeó (オイカダメオ) 41 回▶家を建てる、作り上げる、立てる、人格を作り上げる

(N)=◀ 3619. oikodomé (オイカダメ) 18 回▶(N) 建築、人の建て上げ

1コリ 6:12 「すべてのことが私には許されている」と言いますが、すべてが益になるわけではありません。「すべてのことが私には許されている」と言いますが、私はどんなことにも支配されはしません。

10:25 市場で売っている肉はどれでも、良心の問題を問うことをせずに食べなさい。

市場で売っている肉=◀ 3111. makellon (マケロン) 1 回▶市場で売っている肉

10:26 地とそこに満ちているものは、主のものだからです。

10:27 あなたがたが、信仰のないだれかに招待されて、そこに行きたいと思うときには、自分の前に出される物はどれでも、良心の問題を問うことをせずに食べなさい。

10:31 こういうわけで、あなたがたは、食べるにも飲むにも、何をするにも、すべて神の栄光を現すためにしなさい。

10:33 私も、人々が救われるために、自分の利益ではなく多くの人々の利益を求め、すべてのことですべての人を喜ばせようと努めているのです。

11:1 私がキリストに倣う者であるように、あなたがたも私に倣う者でありなさい。

@

第1コリ 4:16 ですから、あなたがたに勧めます。私に倣う者となってください。

第1コリ 11:1 私がキリストに倣う者であるように、あなたがたも私に倣う者でありなさい。

第1テサ 1:6 あなたがたも、多くの苦難の中で、聖霊による喜びをもってみことばを受け入れ、私たちに、そして主に倣う者になりました。

ガラ 4:12 兄弟たち、あなたがたに願います。私もあなたがたのようになったのですから、あなたがたも私のようになってください。あなたがたは私に悪いことを何一つしていません。

ピリ 3:17 兄弟たち。私に倣う者となってください。また、あなたがたと同じように私たちを手本として歩んでいる人たちに、目を留めてください。

エペ 5:1 ですから、愛されている子どもらしく、神に倣う者となりなさい。

ピリピ 2 : 3 - 5)

2:3 何事も利己的な思いや虚栄からするのではなく、へりくだって、互いに人を自分よりすぐれた者と思いなさい。

2:4 それぞれ、自分のことだけでなく、ほかの人のことも顧みなさい。

2:5 キリスト・イエスのうちにあるこの思いを、あなたがたの間でも

抱きなさい。

11:2 さて、私はあなたがたをほめたいと思います。あなたがたは、すべての点で私を覚え、私があるがたに伝えたとおりに、伝えられた教えを堅く守っているからです。

ほめる = ◀ 1867. epaineó (エパイネオ) 6 回 ▶ ほめる、(一般的な意味で褒める)、賛美する

11:3 しかし、あなたがたに次のことを知ってほしいのです。すべての男のかしらはキリストであり、女のかしらは男であり、キリストのかしらは神です。

@順位は能力ではなく機能です。

11:7 男は神のかたちであり、神の栄光の現れなので、頭にかぶり物を着けるべきではありません。一方、女は男の栄光の現れです。

かたち = ◀ 1504. eikón (アイコン) 23 回 ▶ (N) 肖像(マタ 22:20)、似たかたち(ロマ 1:23)、
実物(ヘブ 10:1)、かたちと同じ姿(ロマ 8:29)、かたち(1コリ 11:7)(2コリ 3:18)、
像(黙示 13:14、14:9、15:2、16:2、19:20、20:4)

(改2)では「似姿」と訳されています。

ヤコブ 3:9 私たちは、舌で、主であり父である方をほめたたえ、同じ舌で、神の似姿に造られた人間を呪います。

似姿 = ◀ 3669. homoiósis (ハモイオシス) 1 回 ▶ 似たもの

(改2) 1 コリ 11:7 男はかぶり物を着けるべきではありません。男は神の^{似姿}であり、神の栄光の現われだからです。女は男の栄光の現われです。

(改4) 1 コリ 11:7 男は神の^{かたち}であり、神の栄光の現れなので、頭にかぶり物を着けるべきではありません。一方、女は男の栄光の現れです。

(改2) 似姿 (改4) かたち = ◀ 1504. eikón (アイユーン) 23 回 ▶

11:10 それゆえ、女は^{御使いたち}のため、頭に権威のしるしをかぶるべきです。

◀ 32. aggelos (アンゲロス) 176 回 ▶

@御使いたち = (別西語) potestades

11:14 自然そのものが、あなたがたにこう教えていないでしょうか。男が長い髪をしていたら、それは彼にとって恥ずかしいことであり、

11:15 女が長い髪をしていたら、それは彼女にとっては榮譽なのです。なぜなら、髪はかぶり物として女に与えられているからです。

@髪はかぶり物として = (共) 長い髪は被り物の代わりに

11:16 たとえ、だれかがこのことに異議を唱えたくても、そのような習慣は私たちにはなく、神の諸教会にもありません。

11:17 ところで、次のことを命じるにあたって、私はあなたがたをほめるわけにはいきません。あなたがたの集まりが益にならず、かえって害になっているからです。

ほめる = ◀ 1867. epaineó (エパイネオ) 6 回 ▶ ほめる、(一般的な意味で褒める)、賛美する

11:18 まず第一に、あなたがたが教会に集まる際、あなたがたの間に分裂があると聞いています。ある程度は、そういうこともあろうかと思えます。

①分裂

11:19 実際、あなたがたの間で本当の信者が明らかにされるためには、分派が生じるのもやむを得ません。

明らかにされる = ◀ 1384. dokimos (ダキマス) 7回 ▶ (A) テストされた、認められた、受け入れれる、

②本当の信者が明らかにされる = (ギ) 本当の信者かテストされる = 主の許容

11:21 というのも、食事のとき、それぞれが我先に自分の食事をするので、空腹な者もいれば、酔っている者もいるという始末だからです。

③それぞれが我先に = 自己中心

11:22 あなたがたには、食べたり飲んだりする家がないのですか。それとも、神の教会を軽んじて、貧しい人たちに恥ずかしい思いをさせたいのですか。私はあなたがたにどう言うべきでしょうか。ほめるべきでしょうか。このことでは、ほめるわけにはいきません。

◀ 1867. epaineó (エパイネオ) 6回 ▶ ほめる、(一般的な意味で褒める)、賛美する

④ 神の教会を軽んじ

⑤ 恥ずかしい思いをさせたい

@教会に問題が生じたときに、それをやめさせたのではなく、教えをして、正しく矯正して続けさせた。多くの教会にカリスマ問題で分裂が生じるとやめてしまった。

11:23 私は主から受けたことを、あなたがたに伝えました。すなわち、主イエスは渡される夜、パンを取り、

11:24 感謝の祈りをささげた後それを裂き、こう言われました。「これはあなたがたのための、わたしのからだです。わたしを覚えて、これを行いなさい。」

感謝の祈り＝一言である＝◀ 2168. Eucharisteó(ユ'ハリストオ) 38回▶ (V)
感謝する

11:25 食事の後、同じように杯を取って言われました。「この杯は、わたしの 血による新しい契約です。飲むたびに、わたしを覚えて、これを行いなさい。」

@ 血による新しい契約

11:26 ですから、あなたがたは、このパンを食べ、杯を飲むたびに、主が来られるまで主の死を告げ知らせるのです。

11:27 したがって、もし、ふさわしくない仕方でパンを食べ、主の杯を飲む者があれば、主のからだと血に対して罪を犯すこととなります。

11:28 だれでも、自分自身を吟味して、そのうえでパンを食べ、杯を飲みなさい。

11:29 みからだをわきまえないで食べ、また飲む者は、自分自身に対するさばきを食べ、また飲むことになるのです。

11:30 あなたがたの中に弱い者や病人が多く、死んだ者たちも かなりいるの

は、そのためです。

@かなりいる

11:31 しかし、もし私たちが自分をわきまえるなら、さばかれることはありません。

11:32 私たちがさばかれるとすれば、それは、この世とともにさばきを下されることがないように、主によって懲らしめられる、ということなのです。

11:33 ですから、兄弟たち。食事に集まるときは、互いに待ち合わせなさい。

11:34 空腹な人は家で食べなさい。あなたがたが集まることによって、さばきを受けないようにするためです。このほかのことについては、私が行ったときに決めることにします。

I コリ 12:1 さて、兄弟たち。御霊の賜物については、私はあなたがたに知らずにいてほしくありません。

@御霊の賜物＝体力測定 御霊の実＝健康診断

12:2 ご存じのとおり、あなたがたが異教徒であったときには、誘われるまま、ものを言えない偶像のところに行かれて行きました。

(改 2)@どう導かれたとしても、引かれて行った所は、ものを言わない偶像の所でした＝神道も偶像礼拝

12:3 ですから、あなたがたに次のことを教えておきます。神の御霊によって語る者はだれも「イエスは、のろわれよ」と言うことはなく、また、聖霊によるのでなければ、だれも「イエスは主です」と言うことはできません。

12:4 さて、賜物はいろいろありますが、**与える方は同じ御霊**です。

与える方は同じ御霊です=御霊は同じ御霊です

= (ギ) 様々な賜物があるが、しかし、同じ御霊です。(ギ) には「与える方」はありません

12:5 奉仕はいろいろありますが、**仕える相手は同じ主**です。

= (ギ) 奉仕はいろいろありますが、しかし、同じ主です。

@主は同じ主

12:6 働きはいろいろありますが、**同じ神**がすべての人の中で、すべての働きをなさいます。

@同じ神

12:7 **皆の益**となるために、一人ひとりに御霊の現れが与えられているのです。

皆の益= ◀ 4851. sumphero (スンフエロ) 17回 ▶ (v)一緒に耐える、他の人と一緒に運ぶ、支援のために寄付する

利益を生み、便宜を図

る

@「益になる」という表現は多くの場合「~より良い」というニュアンスを持つ

@たとえば

マタ 5:29 もし右の目があなたをつまづかせるなら、えぐり出して捨てなさい。からだの一部を失っても、全身がゲヘナに投げ込まれないほうがよいのです。

@また、単に「益である」的な表現がみられる

使 20:20 益になることは、公衆の前でも家々でも、余すところなくあなたがたに伝え、また教えてきました。

変わったものとしては、使徒 19 : 19 が挙げられる

使 19:19 また魔術を行っていた者たちが多数、その書物を持って来て、皆の前で焼き捨てた。その値段を合計すると、銀貨五万枚になった。

@みなの益となるために

@賜物は人の必要を満たすため、それゆえ必要に敏感な人はより多くの賜物が与えられる。

12:8 ある人には御霊を通して **知恵のことば**が、ある人には同じ御霊によって **知識のことば**が与えられています。

12:9 ある人には同じ御霊によって **信仰**、ある人には同一の御霊によって **癒やし**の賜物、

ことば*2= ◀ 3056. logos (ロゴス) 331 回 ▶ 言葉、声明、analogy

@ 「知恵のことば、知識のことば」はレーマではない but ログス

ヨハ 4:50 イエスは彼に言われた。「行きなさい。あなたの息子は治ります。」その人はイエスが語った **ことば**を信じて、帰って行った。

ことば= ◀ 3056. logos (ロゴス) 331 回 ▶ 言葉、声明、analogy

信仰の賜物

@ (使徒 3:16 このイエスの名が、その名を信じる信仰のゆえに、あなたがたが今見て知っているこの人を強くしました。イエスによって与えられる信仰が、この人を皆さんの前で、このとおりに完全なからだにしたのです。

12:10 ある人には奇跡を行う力、ある人には預言、ある人には霊を見分ける力、ある人には種々の異言、ある人には異言を解き明かす力が与えられています。

種々の異言=(改 2)異言 ×

@霊を見分ける力

(ヨブ 26:4)

(改 4)26:4 だれに対してことばを告げたのか。だれの息があなたから出たのか。

(共) 誰の言葉を取り次いで語っているのか。誰の息吹があなたを通して吹いているのか。

12:11 同じ一つの御霊がこれらすべてのことをなさるのであり、御霊は、みこころのままに、一人ひとりそれぞれに賜物を分け与えてくださるのです。

12:12 ちょうど、からだの一つでも、多くの部分があり、からだの部分が多ても、一つのからだであるように、キリストもそれと同様です。

12:13 私たちはみな、ユダヤ人もギリシア人も、奴隷も自由人も、一つの御霊によってバプテスマを受けて、一つのからだとなりました。そして、みな一つの御霊を飲んだのです。

@よって=(NAS)(KJV)by =◀ 1722. en (エン) 2777 回▶ Definition: in, on,

at, by, with Usage: in, on, among.

12:22 それどころか、からだの中でほかより弱く見える部分が、かえってなくてはならないのです。

12:23 また私たちは、からだの中で見栄えがほかより劣っていると思う部分を見栄えをよくするものでおおいます。こうして、見苦しい部分はもっと良い格好になります。

12:24 格好の良い部分はその必要がありません。神は、劣ったところには、見栄えをよくするものを与えて、からだを組み合わせられました。

12:25 それは、からだの中に分裂がなく、各部分が互いのために、同じように配慮し合うためです。

12:26 一つの部分が苦しめば、すべての部分がともに苦しみ、一つの部分が尊ばれば、すべての部分がともに喜ぶのです。

尊ばれば＝◀ 1392. doxazó (ドクサツゾ) 6 2回▶ 栄光を与える、あがめる、ほめたたえる(ルカ 17:15)、尊敬する、称賛する、賛美する、重くする(ロマ 11:13)

★ ★

12:27 あなたがたはキリストのからだであって、一人ひとりはその部分です。

からだ＝◀ 4983. Sóma(ソマ) 142回▶ 身体、肉体、(キリストの)身体 (改4)では「からだ」

人間の本性、たましいの欲も意味する◀ 4561. sarx (サルクス) 149回▶ は(改4)で「からだ」と訳されることがないので区別できる。

部分＝(改2) 各器官＝◀ 3196. melos (メラス) 34回▶ 体の部分、臓器、器官、四肢

@ローマ 12:5 大勢いる私たちも、キリストにあって一つのからだであり、一人ひとり互いに器官なのです。

◀ 4561. sarx (サルクス) 149 回▶は「体、肉体、魂の欲、人、人生(1 コリ 7:28)」

コロ 2:11 キリストにあって、あなたがたは人の手によらない割礼を受けました。肉の**からだ**を脱ぎ捨てて、キリストの割礼を受けたのです。

肉＝ ◀ 4561. sarx (サルクス) 149 回▶体、肉体、魂の欲、血統、人、人生(1 コリ 7:28)

からだ＝◀ 4983. Sóma(ソマ) 142 回▶身体、肉体、(キリストの)身体 (改4)では「からだ」

人間の本性、たましいの欲も意味する◀ 4561. sarx (サルクス) 149 回▶は(改4)で「からだ」と訳されることがないので区別できる。

12:29 皆が使徒でしょうか。皆が預言者でしょうか。皆が教師でしょうか。すべてが力あるわざでしょうか。

@いいえ

12:30 皆が癒やしの賜物を持っているでしょうか。皆が異言を語るでしょうか。皆がその解き明かしをするでしょうか。

12:31 あなたがたは、よりすぐれた**賜物**を熱心に求めなさい。私は今、はるかにまさる道を示しましょう。

@賜物を＝複数形

@求めなさい＝知るだけではない

13:1 たとえ私が**人の異言**や**御使いの異言**で話しても、愛がなければ、騒がしいどらや、うるさいシンバルと同じです。

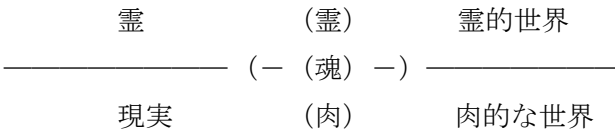
@人の異言=（口）人の言葉=具体的な言語（外国語）

@御使いの異言=理解できない言葉

@異言は魂を介さずに霊が肉に直接訴える。

体のどの部分でも他人が動かすことができますが、舌だけはできません。

@この世界のすべては現実世界と霊の世界からできています。そして魂がその2つの世界の入り口となっています。それゆえサタンは現実世界に影響力を与えるために魂（人間）を通じて行います。また神の計画も人間を通じて実現されます。



13:3 たとえ私が持っている物のすべてを分け与えても、たとえ私のからだを☆引き渡して誇ることになっても、愛がなければ、何の役にも立ちません。☆(TR)では「焼かれるために」を挿入、ただし(TR)ではない(NAS)も挿入されている。

13:4 愛は寛容であり、愛は親切です。また人をねたみません。愛は自慢せず、高慢になりません。

13:5 礼儀に反することをせず、自分の利益を求めず、苛立たず、人がした悪を心に留めず、

13:6 不正を喜ばずに、真理を喜びます。

13:7 すべてを耐え、すべてを信じ、すべてを望み、すべてを忍びます。

13:8 愛は決して絶えることはありません。預言ならすたれます。異言ならやみます。知識ならすたれます。

13:9 私たちが知るの是一部分、預言するのも一部分であり、

13:10 完全なものが現れたら、部分的なものはすたれるのです。

13:11 私は、幼子であったときには、幼子として話し、幼子として思い、幼子として考えましたが、大人になったとき、幼子のことはやめました。

13:12 今、私たちは鏡にぼんやり映るものを見ていますが、そのときには顔と顔を合わせて見ることになります。今、私は一部分しか知りませんが、そのときには、私が完全に知られているのと同じように、私も完全に知ることになります。

13:13 こういうわけで、いつまでも残るのは信仰と希望と愛、これら三つです。その中で一番すぐれているのは愛です。

13:4 愛は寛容であり、愛は親切です。また人をねたみません。愛は自慢せず、高慢になりません

寛容である = ◀ 3114. makrothumeó (マクラスメオ) 10回 ▶ (V) 忍耐する (ヘブ 6:15)、
寛容である (1 コリ 13:4)

ルカ 18:7 まして神は、昼も夜も神に叫び求めて (「忍耐している」)
★訳出されていない 3114) いる、選ばれた者たちのためにさばきを行わないで、いつまでも放っておかれることがあるのでしょうか。

第1 コリ 13:4 愛は寛容であり、愛は親切です。また人をねたみません。愛は自慢せず、高慢になりません。

ヘブル 6:15 このようにして、アブラハムは忍耐の末に約束のものを得たのです。

13:5 礼儀に反することをせず、自分の利益を求めず、苛立たず、人がした悪を心に留めず、

@愛とは感情に走るのではなく決心である

@恋はこれらとは正反対です

13:7 すべてを耐え、すべてを信じ、すべてを望み、すべてを忍びます。

耐える = ◀ 4722. stegó 4 回 ▶ (水が漏れないように)押さえる。耐える

忍ぶ = ◀ 5278. hupomenó 17 回 ▶ 後方にとどまる、待つ、耐える

13:9 私たちが知るのは一部分、預言するのも一部分であり、

13:10 完全なものが現れたら、部分的なものはすたれるのです。

@ 預言は一部分の啓示でしかないので完全なもの（キリストが来られた時に（再臨後））異言や預言はすたれる。

@ (コロサイ 2:17) コロ 2:17 これらは、来たるべきものの影であって、本体はキリストにあります。

13:11 私は、幼子であったときには、幼子として話し、幼子として思い、幼子として考えましたが、大人になったとき、幼子のことはやめました。

13:12 今、私たちは鏡にぼんやり映るものを見ていますが、そのときには顔と顔を合わせて見ることになります。今、私は一部分しか知りませんが、そのときには、私が完全に知られているのと同じように、私も完全に知ることになります。

13:13 こういうわけで、いつまでも残るのは信仰と希望と愛、これら三つです。その中で一番すぐれているのは愛です。

@ しかしこれらは、働き、労苦、忍耐によってなされるものである。

1テサ 1:3 私たちの父である神の御前に、あなたがたの信仰から出た働きと、愛から生まれた労苦、私たちの主イエス・キリストに対する望みに支えられた忍耐を、絶えず思い起こしているからです。

14:1 愛を追い求めなさい。また、御霊の賜物、特に預言することを熱心に求めなさい。

熱心に求めなさい = ◀ 2206. zéloó (ゼラオ) 12 回 ▶ ねたむ(使徒 7:9) (使徒 17:5)(1 コリ 13:4)、

熱心になる(ガラ 4:17)(黙 3:19)、熱望する(ヤコ 4:2)

@ヤコブ 4:5 のねたむは別の単語 ◀ 5355. phthonos (サナス) 9 回
▶ (N)羨望、嫉妬、恨み

14:2 異言で語る人は、人に向かって語るのではなく、神に向かって語ります。だれも理解できませんが、御霊によって奥義を語るのです。

舌 = ◀ 1100. glóssa (グロッサ) 50 回 ▶ 舌、言語、((新約聖書)異言)

@舌と異言はまったく同じスペリング = glössai (複数形)

14:3 しかし預言する人は、人を育てることばや勧めや慰めを、人に向かって話します。

(改 2)、徳を高め、勧めをなし、慰めを与えるために、

@ (御霊の賜物レベルの) 預言の目的 = 徳を高め、勧めをなし、慰めを与える

人を育て、(改 2)徳を高め = (N) = (ギ)建て上げ = ◀ 3619. oikodomé (オイカダメ) 18 回 ▶ (N) 建築、人の建て上げ

勧めをする = (N) = (ギ)勧め = ◀ 3874. . paraklésis (パラクレシス) 29 回 ▶

(N) 援助、励まし、呼びかけ、慰め、勧め、
N A S)(K J V) exhortation

(V) ◀ 3870. parakaleó (パラカレオ) 109 回 ▶ (V) 呼びかける、勧める、助言する、奨励する、慰める、励ます

(N) ◀ 3874. paraklésis (パラクレシス) 29 回 ▶ (N) 援助、励まし、呼びかけ、慰め、勧め(1 コリ 12:8)

(N) ◀ 3875. Paraklétos (パラクレィタス) 5 回 ▶ 傍らに呼ばれた者、仲裁者、慰める人、助け手

@ (ギ)パラカレオ パラ=分けてある カレオ=to call somebody 誰かを呼んで分ける

◀ 3844. Para (パラ) 194 回 ▶ Definition: from beside, by the side of, by, beside

多くは、by, of, from, along, beside, with, among,などと訳される。

◀ 2564. kaleó (カレオ) 148 回 ▶ Definition: to call Usage: (a) I call, summon, invite, (b) I call, name.

ここで一つ注意してほしいことは、英語で聖書を読んでいる人は勘違いすることがあります。「勧め」

の部分は英語の主要聖書では *exhortation* になっています。この英語の言葉には、訓戒や忠告、説教という意味があります。

しかし、言語のパラクレシスにはそのような意味はなく「励まし、慰め」という意味です。

慰めを与える=(N)=(ギ)=◀ 3889. paramuthia(パラミュシア) 1 回 ▶ 励ます、慰める、

第 2 コリント 1 章 4 節の慰めは ◀ 3870. parakaleó (パラカレオ) 109 回 ▶ (V) 呼びかける、勧める、助言する、奨励する、慰める、励ます

14:4 異言で語る人は自らを成長させますが、預言する人は教会を成長させます。

(改2)14:4 異言を話す者は自分の徳を高めますが、預言する者は教会の徳を高めます。

(改4)自らを成長させます= ◀ 3618. oikodomeó 41 回 ▶ 建物を建てる、人格を形成する、励ます

(改2)自分の徳を高めます

マタイ 16:18 でイエス様が「教会を建て上げる」と語られた言葉です。自分の霊性を高め、建てあげていくということです。

14:5 私は、あなたがたがみな異言で語ることを願いますが、それ以上に願うのは、あなたがたが預言することです。異言で語る人がその解き明かしをして教会の成長に役立つのでないかぎり、預言する人のほうがまさっています。

14:12 同じようにあなたがたも、御霊の賜物を熱心に求めているのですから、教会を成長させるために、それが豊かに与えられるように求めなさい。

熱心に求めている = epei zelotai = since zealous = ◀ 2207. zélótés ▶ (N) 意欲的に専念する人

求めなさい = ◀ 2212. zéteó (ゼイテオ) 117 回 ▶ (V) 探す、求める、

(参考) 熱心に求めなさい = ◀ 2206. zéloó (ゼラオ) 12 回 ▶ (V) ねたむ(使徒 7:9)(使徒 17:5)(1 コリ 13:4)、

熱心になる(ガラ 4:17)(黙 3:19)、熱望する(ヤコ 4:2)

@1 コリント 14:1 愛を追い求めなさい。また、御霊の賜物、特に預言することを熱心に求めなさい。

教会を成長させるために=(改2)教会の徳を高めるために。

14:13 そういうわけで、異言で語る人は、それを解き明かすことができるように祈りなさい。

祈りなさい= ◀ 4336. proseuchomai (プラスウハマイ) 86 回▶(V) 祈る
(祈りを意味する一般的な言葉)

@異言に対する2つの肯定的な解決

- 1、解き明かす (1 コリ 14:13)
- 2、知性でもまた祈り、賛美する (1 コリ 14:15)

@異言に対する否定的な解決

やめさせる (1 コリ 14:28)

@結論

- 1、(1 コ 14:39 異言で語ることを禁じてはいけません。
- 2、(1 コリ 14:39 ですから、私の兄弟たち、預言することを熱心に求めなさい。
- 3、(1 コリ 14:5 私は、あなたがたがみな異言で語ることを願いますが、
- 4、(1 コリ 14:5 それ以上に願うのは、あなたがたが預言することです。
- 5、(1 コリ 14:40 ただ、すべてのことを適切に、秩序正しく行いなさい。

14:14 もし私が異言で祈るなら、私の霊は祈りますが、私の知性は実を結びません。

私の=(ギ) mou=◀ 1473. egó (エゴ) 2600 回▶私

(NAS) but my mind is unfruitful.

(KJV) but my understanding is unfruitful.

知性 = ◀ 3563. nous (ヌース) 24 回 ▶ 思い、理解、知性

新改訳では何度も「心」と訳され、何度か「知性」(1 コリ 14:14)と訳されるが正しくは「思い」

第1 コリント 2:16 「だれが主の心を知り、主に助言するというのですか。」しかし、私たちはキリストの **心** を持っています。

ただし、黙示録で「思慮」「知恵」と訳された箇所は、「知性」的な意味を持つ

黙 13:18 ここに、知恵が必要である。**思慮**ある者はその獣の数字を数えなさい。それは人間を表す数字であるから。その数字は六百六十六である。

黙 17:9 ここに、**知恵**のある考え方が必要です。七つの頭とは、この女が座している七つの山で、それは七人の王たちのことです。

14:15 それでは、どうすればよいのでしょうか。私は **霊** で祈り、**知性** でも祈りましょう。霊で賛美し、知性でも賛美しましょう。

霊で = the spirit (御霊とは限らない、先の「私の霊」を受けての定冠詞なので。

知性 = ◀ 3563. nous (ヌース) 24 回 ▶ 思い、理解、知性

賛美し、賛美しましょう = ◀ 5567. psalló (プサロ) 5 回 ▶ (V) 引く、歌う、詩篇を歌う

14:16 そうでないと、あなたが霊において賛美しても、初心者席に着いてい

る人は、あなたの**感謝**について、どうしてアーメンと言えるでしょう。あなたが言っていることが分からないのですから。

賛美する = ◀ 2127. eulogéo (ユラグオ) 4 3回 ▶ (V) 良いことを言う、賛美する、祝福する

@ 霊の賛美は感謝の賛美である。その根拠は、霊の賛美に言及している3つの聖書箇所すべての「感謝」というキーワードがかかっている。

@ (1 コリ 14:15) 霊において賛美、(1 コリ 14:16) 感謝について
@ (エペソ 5:19) 5:19 詩と賛美と霊の歌をもって互いに語り合い、主に向かって心から賛美し、歌いなさい。5:20 いつでも、すべてのことについて、私たちの主イエス・キリストの名によって、父である神に感謝しなさい。

@ コロ 3:16 キリストのことばが、あなたがたのうちに豊かに住むようにしなさい。知恵を尽くして互いに教え、忠告し合い、詩と賛美と霊の歌により、感謝をもって心から神に向かって歌いなさい。

14:17 あなたが**感謝**するのはけっこうですが、そのことでほかの人が育てられるわけではありません。

14:18 私は、あなたがたのだれよりも多くの異言で語っていることを、神に感謝しています。

@ 異言には種類がある

- ① 外国語 = 具体的な言葉 (預言に近い) (使徒 2:4) 他国のことばで話した。
- ② 外国語 = 具体的な外国語だが通訳者がいなければただの異言 (1

コリ 14:10) 意味の無い言葉は無い

③ 賜物としての異言 =具体的な外国語ではないが、解き明かすことにより預言となる (1 コリ 14:27)

④ 賜物としての異言 =解き明かす人がいない為にでただの異言になる (1 コリ 14:28)

⑤ 異言 =信じた人に与えられる、すべての人が語れる異言 (マルコ 16:17) (1 コリ 14:23) みんなが

@異言に対する正反対の2つの姿勢

やめさせる or ①解き明かす ②知性においても祈り賛美する

@ 1 コリ 13:1 たとえ私が人の異言や御使いの異言で話しても、愛がなければ、騒がしいどらや、うるさいシンバルと同じです。

14:19 しかし教会では、異言で一万のことばを語るよりむしろ、ほかの人たちにも教えるために、私の知性で五つのことばを語りしたいと思います。

知性 = ◀ 3563. nous (ヌース) 24 回 ▶ 思い、理解、知性

新改訳では何度も「心」と訳され、何度か「知性」(1 コリ 14:14)と訳されるが正しくは「思い」

第1コリント 2:16 「だれが主の心を知り、主に助言するのでしょうか。」しかし、私たちはキリストの心を持っています。

ただし、黙示録で「思慮」「知恵」と訳された箇所は、「知性」的な意味を持つ

黙 13:18 ここに、知恵が必要である。思慮ある者はその獣の数字を数えなさい。それは人間を表す数字であるから。その数字は六百六十六である。

黙 17:9 ここに、**知恵**のある考え方が必要です。七つの頭とは、この女が座している七つの山で、それは七人の王たちのことです。

14:22 それで**異言**は、信じている者たちのためではなく、信じていない者たちのための**しるし**であり、預言は、信じていない者たちのためではなく、信じている者たちのためのしるしです。

異言＝複数形

異言＝◀ 1100. glóssa (グロッサ) 50 回▶ 舌、言語、((新約聖書)異言)

しるし＝◀ 4592. sémeion (セマヤン) 77 回▶ しるし、奇跡、表示、象徴

@異言＝複数形

@しるし

14:23 ですから、教会全体が一緒に集まって、皆が異言で語るなら、初心の人が信じていない人が入って来たとき、あなたがたは気が変になっていると言われることにならないでしょうか。

14:24 しかし、皆が預言をするなら、信じていない人や初心の人が入って来たとき、その人は皆に誤りを指摘され、皆に問いただされ、

14:25 心の秘密があらわにされます。こうして、「神が確かにあなたがたの中におられる」と言い、ひれ伏して神を拝むでしょう。

@みな異言を話す＝すべての人に与えられる異言

@すべての賜物にはその勤めによってランクがある

1、すべての人が癒しを行う (マルコ 16:18)

2、特別な癒しの力 (1 コリ 12:9)

- 1、すべての人が持つある程度の信仰
- 2、賜物としての信仰（1 コリ 12:9）

14:26 それでは、兄弟たち、どうすればよいのでしょうか。あなたがたが集まる
ときには、それぞれが賛美したり、教えたり、啓示を告げたり、異言を話したり、
解き明かしたりすることができます。そのすべてのことを、成長に役立てるために
しなさい。

あなたがたが集まる時=家庭に集まることを意味するのであろう

なぜなら小さい規模でないとすべての人が分かち合えない。

小さいセル等のグループにおいて新約聖書に書かれた本来の集會が実現できる。

@それぞれの人が、、賛美、黙示、異言、解き明かし、、

@賛美したり = (共) 詩篇の歌を歌い

@「賛美したり、教えたり、啓示を告げたり、異言を話したり、解き明かしたりする」

翻訳は動詞だけど、名詞として書かれており、最後に ◀ 1096. ginomai (ゲノマイ) 671 回 ▶ be, happen,

賛美したり = ◀ 5568. psalmos (プサルマス) 7 回 ▶ (N) 詩篇 賛美の歌

14:27 だれかが異言で語るのであれば、二人か、多くても三人で順番に行い、一人が解き明かしをしなさい。

@多くても三人で=つまり長々と解き明かしのない異言を会衆に「聞かせない」

この部分がコリントの教会の大きな問題だったと思う

14:28 解き明かす者がいなければ、教会では黙っていて、自分に対し、また神に対して語りなさい。

14:29 預言する者たちも、二人か三人が語り、ほかの者たちはそれを吟味しなさい。

@吟味しなさい= 1テサ 5:21 ただし、すべてを吟味し、良いものはしっかり保ちなさい。

14:30 席に着いている別の人に啓示が与えられたら、先に語っていた人は黙りなさい。

14:31 だれでも学び、だれでも励ましが受けられるように、だれでも一人ずつ預言することができるのです。

励ましを受ける=(改2)勧めを受ける

@ちょうど語学学校で、一人ずつ(へたくそながら)習った言葉を使ってみるみたいに、預言をする。教会の中でする限り、周りを混乱させることはない。

励ます= ◀(V) 3870. Parakaleó (パラカレオ) 109回▶ 励ます、慰める、お願ひする、懇願する

パラカレオの用法

励ます、

I コリ 14:31 だれでも学び、だれでも励ましが受けられるように、だれでも一人ずつ預言することができるのです。

慰める、

マタイ 5:4 悲しむ者は幸いです。その人たちは慰められるからです。
第2コリ 1:4 神は、どのような苦しみのときにも、私たちが慰めて
くださいます。それで私たちも、自分たちが神から受ける慰めによっ
て、あらゆる苦しみの中にある人たちを慰めることができます。

お願いする、

マタ 26:53 それとも、わたしが父にお願いして、十二軍団よりも多
くの御使いを、今すぐわたしの配下に置いていただくことが、できな
いと思うのですか。

懇願する

マタ 8:5 イエスがカペナウムに入られると、一人の百人隊長がみも
とに来て懇願し、
マタ 8:31 悪霊どもはイエスに懇願して、「私たちが追い出そうとさ
れるのでしたら、豚の群れの中に送ってください」と言った。

優しい言葉をかける

第1コリ 4:13 中傷されては、優しいことばをかけています。私たち
はこの世の屑、あらゆるものの、かすになりました。今もそうです。

勧める

ロマ 12:1 ですから、兄弟たち、私は神のあわれみによって、あなた
がたに勧めます。あなたがたのからだを、神に喜ばれる、聖なる生きた
ささげ物として献げなさい。それこそ、あなたがたにふさわしい礼
拝です。

ロマ 12:8 勧めをする人であれば勧め、分け与える人は惜しまずに分
け与え、指導する人は熱心に指導し、慈善を行う人は喜んでそれを行
いなさい。

ユダ 1:3 愛する者たち。私たちがともにあずかっている救いについて、私はあなたがたに手紙を書こうと心から願っていましたが、聖徒たちにひとたび伝えられた信仰のために戦うよう、あなたがたに勧める手紙を書く必要が生まれました。

14:32 預言する者たちの霊は預言する者たちに従います。

14:33 神は混乱の神ではなく、平和の神なのです。聖徒たちのすべての教会で行われているように、

14:34 女の人は教会では黙っていなさい。彼女たちは語ることを許されていません。律法も言っているように、従いなさい。

女の人 = ◀ 1135. guné (グネイ) 217 回 ▶ 女性、妻

@妻もカウンセリングができる

(箴言 31:26) 彼女は口を開いて知恵深く語り、その舌には恵みのおしえがある。

14:35 もし何かを知りたければ、家で自分の夫に尋ねなさい。教会で語ることは、女の人にとって恥ずかしいことなのです。

14:37 だれかが自分を預言者、あるいは御霊の人と思っているなら、その人は、私があなたがたに書くことが主の命令であることを認めなさい。

14:38 それを無視する人がいるなら、その人は無視されます。

14:39 ですから、私の兄弟たち、預言することを熱心に求めなさい。また、異言で語ることを禁じてはいけません。

14:40 ただ、すべてのことを適切に、秩序正しく行いなさい。

15:1 兄弟たち。私があなたがたに宣べ伝えた福音を、改めて知らせます。あなたがたはその福音を受け入れ、その福音によって立っているのです。

福音 = ◀ 2098. euaggelion (ユアングリオン) 76 回 ▶

@福音とは A (コロサイ 2:12-15)

1) 死に勝利

コロサイ 2:13 背きのうちにあり、また肉の割礼がなく、死んだ者であったあなたがたを、神はキリストとともに生かしてくださいました。
私たちのすべての背きを赦し、

2) 罪に勝利

コロサイ 2:13 … 私たちのすべての背きを赦し、

2:14 私たちに不利な、様々な規定で私たちを責め立てている債務証書を無効にし、それを十字架に釘付けにして取り除いてくださいました。

3) サタンに勝利

コロサイ 2:15 そして、様々な支配と権威の武装を解除し、それらをキリストの凱旋の行列に捕虜として加えて、さらしものにされました。

@福音とは B (1 コリ 15:1-5)

福音 = しっかりとした土台 (コロ 1:23)

神の力 (ローマ 1:16)

信仰により異邦人も救われる (ガラテア 3:8)

約束の地に対する信仰

ヘブル 11:16 しかし実際には、彼らが憧れていたのは、もっと良い故郷、すなわち天の故郷でした。ですから神は、彼らの神と呼ばれることを恥となさいませんでした。神が彼らのために都を用意されたのです。

@約束の地に対する信仰

創世記 50:24 ヨセフは兄弟たちに言った。「私は間もなく死にます。しかし、神は必ずあなたがたを顧みて、あなたがたをこの地から、アブラハム、イサク、ヤコブに誓われた地へ上らせてくださいます。」
50:25 ヨセフはイスラエルの子らに誓わせて、「神は必ずあなたがたを顧みてくださいます。そのとき、あなたがたは私の遺骸をここから携え上ってください」と言った。

@復活を信じること

ヘブル 11:19 彼は、神には人を死者の中からよみがえらせることもできると考えました。それで彼は、比喩的に言えば、イサクを死者の中から取り戻したのです。

@福音とは C

@信仰によって結び付けられるもの

ヘブル 4:2 というのも、私たちにも良い知らせが伝えられていて、あの人たちと同じなのです。けれども彼らには、聞いたみことばが益となりませんでした。みことばが、聞いた人たちに信仰によって結びつけられなかったからです。

。

@啓示によって与えられるもの

ガラ 1:11 兄弟たち、私はあなたがたに明らかにしておきた

いのです。私が宣べ伝えた福音は、人間によるものではありません。

15:2 私がどのようなことばで福音を伝えたか、あなたがたがしっかり覚えているなら、この福音によって救われます。そうでなければ、あなたがたが信じたことは無駄になってしまいます。

15:3 私があなたがたに最も大切なこととして伝えたのは、私も受けたことであって、次のことです。キリストは、聖書に書いてあるとおりに、私たちの罪のために死なれたこと、

私も受けたこと＝啓示によって受け取った

ガラ 1:11 兄弟たち、私はあなたがたに明らかにしておきたいのです。私が宣べ伝えた福音は、人間によるものではありません。1:12 私はそれを人間から受けたのではなく、また教えられたのでもありません。ただイエス・キリストの啓示によって受けたのです。

15:4 また、葬られたこと、また、聖書に書いてあるとおりに、三日目によみがえられたこと、

15:7 その後、キリストはヤコブに現れ、それからすべての使徒たちに現れました。

15:10 ところが、神の恵みによって、私は今の私になりました。そして、私に対するこの神の恵みは無駄にはならず、私はほかのすべての使徒たちよりも多く働きました。働いたのは私ではなく、私とともにあった神の恵みなのですが。15:12 ところで、キリストは死者の中からよみがえられたと宣べ伝えられているのに、どうして、あなたがたの中に、死者の復活はないと言う人たちがいるのですか。

。

@死者の中から＝（複数形）（ギ）死者達の中から 死者の復活はない＝（ギ）死者達の復活はない

@逆の極端＝復活はすでに起こっている。

Ⅱテモ 2:18 彼らは真理から外れてしまい、復活はすでに起こったと言って、ある人たちの信仰をくつがえしています。

「死者の復活などない」という主張の背景には、コリント教会の信徒の中に当時のギリシャ哲学の影響を受けていた者がいたからです。そのギリシャ哲学の影響とは、ひとことで言うならば肉体の蔑視です。プラトンはギリシャ思想史上初めて靈魂不滅の原理を打ち出した人物と言われています。そこには靈肉二元論に立った靈魂の尊重、そしてその背中合わせに肉体の蔑視の考え方がありました。肉体の軽視はキリストの「からだのよみがえり」の否定につながります。

15:13 もし死者の復活がないとしたら、キリストもよみがえらなかつたでしょう。

15:14 そして、キリストがよみがえらなかつたとしたら、私たちの宣教は空しく、あなたがたの信仰も空しいものとなります。

15:15 私たちは神についての偽証人ということにさえなります。なぜなら、かりに死者がよみがえらないとしたら、神はキリストをよみがえらせなかつたはずなのに、私たちは神がキリストをよみがえらせたと言って、神に逆らう証言をしたことになるからです。

15:16 もし死者がよみがえらないとしたら、キリストもよみがえらなかつた

でしょう。

死者=◀ 3498. nekros (ネクラス) 130回▶ (A) 死んだ、死、死体

死者(達)=複数形=νεκροί ネクロイ 死人の[者たちが] 形容詞・主格・複数・男性

@ 1 コリ 15 章 16 節は逆説的に語っている、正しく言うなら「キリストがよみがえられなかったなら死者たちもよみがえられないでしょう」

それゆえ (15:29) はキリストとし死者を入れ替えて読めばはっきりと理解できます。

第1コリント 15:29 そうでなかったら、死者のためにバプテスマを受ける人たちは、何をしようとしているのですか。死者が決してよみがえらないのなら、その人たちは、なぜ死者のためにバプテスマを受けるのですか。

15:17 そして、もしキリストがよみがえらなかったとしたら、あなたがたの信仰は空しく、あなたがたは今もなお自分の罪の中にいます。

15:18 そうだとしたら、キリストにあって眠った者たちは、滅んでしまったこととなります。

15:19 もし私たちが、この地上のいのちにおいてのみ、キリストに望みを抱いているのなら、私たちはすべての人の中で一番哀れな者です。

15:20 しかし、今やキリストは、眠った者の初穂として死者の中からよみがえられました。

@キリスト＝

1) 死者の初穂

(1 コリ 15:20) ・ ・眠った者の初穂として死者の中からよみがえられました
(コロ 1:18) ・ ・御子は初めてであり、死者の中から最初に生まれた方です。

@われわれは被造物の初穂

(ヤコブ 1:18 また、御子はそのからだである教会のかしらです。御子は初めてであり、死者の中から最初に生まれた方です。こうして、すべてのことにおいて第一の者となりました。

15:21 死が一人の人を通して来たのですから、死者の復活も一人の人を通して来るのです。

15:22 アダムにあってすべての人が死んでいるように、キリストにあってすべての人が生かされるのです。

15:23 しかし、それぞれに順序があります。まず初穂であるキリスト、次にその来臨のときにキリストに属している人たちです。

15:24 それから終わりが来ます。そのとき、キリストはあらゆる支配と、あらゆる権威、権力を滅ぼし、王国を父である神に渡されます。

@国を父なる神にお渡しになります。＝仲介者としてのキリストの役目の終わり

15:25 すべての敵をその足の下に置くまで、キリストは王として治めることになっているからです。

(改2)15:25 キリストの支配は、すべての敵をその足の下に置くまで、

と定められているからです。

@キリストと父がひとつとなる

ゼカリヤ 14:9 【主】は地のすべてを治める王となられる。その日には、【主】は唯一となられ、御名も唯一となる。

黙示録 22:3 もはや、のろわれるものは何もない。神と小羊との御座が都の中であって、そのしもべたちは神に仕え、

@神と小羊との御座=神と小羊（複数） 御座=単数

御座=◀ 2362. thronos (スラナス) 63 回 ▶

黙示録 22:1 御使いはまた、水晶のように輝く、いのちの水の川を私に見せた。川は神と子羊の御座から出て、

@御座という単語は「単数形」。キリストと父がひとつとなる

θ ρ ο υ ο υ スロヌー 玉座の 名詞・属格・単数・男性

<http://wordbyword.holy.jp/li-revelation22.html> の解説による

θ Θ theta シータ

ρ Ρ rho ロー

ο Ο omicron オミクロン

ν Ν nu ニュー

ο Ο omicron オミクロン

υ Υ upsilon ウプシロン

黙示録 22:3 もはや、のろわれるものは何もない。神と小羊との御座が都の中であって、そのしもべたちは神に仕え、

@神と小羊との御座 = (世) 神と小羊との御座 (新世界訳でも同様である)

@御座という単語は「単数形」。キリストと父がひとつとなる

θ ρ ο ν ο ς スロノス 玉座 名詞・主格・単数・男性

<http://wordbyword.holy.jp/li-revelation22.html> の解説による

θ Θ theta シータ

ρ Ρ rho ロー

ο Ο omicron オミクロン

ν Ν nu ニュー

ο Ο omicron オミクロン

υ Υ upsilon ウプシロン

σ ς Σ sigma シグマ

15:26 最後の敵として滅ぼされるのは、死です。

15:27 「神は万物をその方の足の下に従わせた」のです。しかし、万物が従わせられたと言うとき、そこには万物をキリストに従わせた方が含まれていないことは明らかです。

15:28 そして、万物が御子に従うとき、御子自身も、万物をご自分に従わせてくださった方に従われます。これは、神が、すべてにおいてすべてとなられるためです。

15:29 そうでなかったら、死者のためにバプテスマを受ける人たちは、何をしようとしているのですか。死者が決してよみがえらないのなら、その人たちは、なぜ死者のためにバプテスマを受けるのですか。

死者=複数形=νεκρῶν ネクロウン 形容詞・属格・複数・男性

死者=複数形=νεκροὶ ネクロイ 死人の[者たちが] 形容詞・主格・複数・男性

◀ 3498. nekros (ネクラス) 13 回 ▶

@ (1 コリ 15:16) もし 死者 がよみがえらないとしたら、キリスト もよみがえらなかつたでしょう。

@ 1 コリ 15:16 は逆説的に語っている、正しく言うなら「キリストがよみがえられなかつたなら死者たちもよみがえられないでしょう」

それゆえ 15:29 はキリストとし死者を入れ替えて読めばはっきりと理解できます。

@ (詳しい好弘抄訳) 15:29 そうでなかったら、死者 (たちがよみがえらないとしたらキリストも死んでしまったわけですからそんなキリスト) のためにバプテスマを受ける人たちは、何をしようとしているのですか。(もし、)死者(達)が決してよみがえらないのなら、(それはキリストも死んでしまって蘇らないわけですから) その人たちは、なぜ死者 (すなわち死んでしまったキリスト) のためにバプテスマを受けるのですか。

15:33 惑わされてはいけません。「悪い交際は良い習慣を損なう」のです。

(改2) 15:33 思い違いをしてはいけません。友だちが悪ければ、良い習慣がそこなわれます。

15:34 目を覚まして正しい生活を送り、罪を犯さないようにしなさい。神について無知な人たちがいます。私はあなたがたを恥じ入らせるために言っているのです。

15:35 しかし、「死者はどのようにしてよみがえるのか。どのようなからだで来るのか」と言う人がいるでしょう。

。

@ (1 ヨハネ 3:2 愛する者たち、私たちは今すでに神の子どもです。やがてどのようになるのか、まだ明らかにされていません。しかし、私たちは、キリストが現れたときに、キリストに似た者になることは知っています。キリストをありのままに見るからです。

15:36 愚かな人だ。あなたが蒔くものは、死ななければ生かされません。

15:39 どんな肉も同じではなく、人間の肉、獣の肉、鳥の肉、魚の肉、それぞれ違います。

肉 = ◀ 4561. sarx (サルクス) 149 回 ▶ 体、肉体、魂の欲、人、人生(1 コリ 7:28)

15:42 死者の復活もこれと同じです。朽ちるもので蒔かれ、朽ちないものによみがえらされ、

15:44 血肉のからだで蒔かれ、御霊に属するからだによみがえらされるのです。血肉のからだがあるのですから、御霊のからだもあるのです。

血肉のからだ = soma psychikon = 自然な体

血肉 = ◀ 5591. psuchikos (スヒカス) 26 回 ▶ (A)自然な、魂の、思いの、
生まれつきのままの人間 (ユダ
1:19)、肉的(霊的でなく)(ヤコブ 3:15)

15:45 こう書かれています。「最初の人アダムは生きるものとなった。」しかし、
最後のアダムはいのちを与える御霊となりました。

@ (ヨハネ 20:22 こう言ってから、彼らに息を吹きかけて言われた。「聖霊を
受けなさい。

15:46 最初にあったのは、御霊のものではなく 血肉のもの です。御霊のもの
は後に来るのです。

@血肉 = (英語) natural、physical、(西語) animal

15:46 It is not the spiritual that comes first, but the physical, and
then the spiritual.

@われわれの生活の中で霊的なことだけではなく、natural も大切に
すること

血肉のもの = 自然のもの

血肉 = ◀ 5591. psuchikos (スヒカス) 26 回 ▶ (A)自然な、魂の、思いの、
生まれつきのままの人間 (ユダ
1:19)、肉的(霊的でなく)(ヤコブ 3:15)

15:50 兄弟たち、私はこのことを言うておきます。血肉のからだは神の国を相
続できません。朽ちるものは、朽ちないものを相続できません。

血 = ◀ 129. haima (ハイマ) 98 回 ▶ 血

肉のからだ=◀ 4561. sarx (サルクス) 149 回▶体、肉体、魂の欲、人、人生(1 コリ 7:28)

@通常新改訳聖書四版ではソマを「からだ」と訳しサルクスを「体」と訳すことによって

住み分けているが使徒 2:31、ロマ 2:28、1 コリ 15:50、コロサイ 2:11 は例外で誤植ともいえるでしょう。

15:54 そして、この朽ちるべきものが朽ちないものを着て、この死ぬべきものが死なないものを着るとき、このように記されたみことばが実現します。「死は勝利に呑み込まれた。」

@ヘブル 9:27 そして、人間には、一度死ぬことと死後にさばきを受けることが定まっているように、

15:55 「死よ、おまえの勝利はどこにあるのか。死よ、おまえのとげはどこにあるのか。」

15:58 ですから、私の愛する兄弟たち。堅く立って、動かされることなく、いつも主のわざに励みなさい。あなたがたは、自分たちの労苦が主にあって無駄でないことを知っているのですから。

16:9 実り多い働きをもたらす門が私のために広く開かれていますが、反対者も大勢いるからです。

@抵抗のあるところには働きも大きい

@広い門はより多くの反対者を生む

16:10 テモテがそちらに行ったら、あなたがたのところで心配なく過ごせるよ

うにしてあげてください。彼も私と同じように、主のみわざに励んでいるのです。

16:15 兄弟たちよ、あなたがたに勧めます。ご存じのとおり、**ステファナの一家**はアカイアの初穂であり、聖徒たちのために熱心に奉仕してくれました。

16:16 あなたがたも、このような人たちに、また、ともに働き、労苦しているすべての人たちに従いなさい。

16:17 ステファナとポルトナトとアカイコが来たので、私は喜んでいます。あなたがたがいない分を、彼らが埋めてくれたからです。

@いない分=(改2)足りない分

16:19 アジアの諸教会がよろしくと言っています。**アキラとプリスカ**、また彼らの**家にある教会**が、主にあって心から、あなたがたによろしくと言っています。

@アキラとプリスカ

@家の教会

I コリ 16:22 主を**愛さない**者はみな、のろわれよ。主よ、来てください。

愛する=◀ 5368. phileó (フィレオ) 25 回 ▶愛する、愛情を持った気づかい、大切にする、キスする

「愛する」という意味でほとんど唯一フィレオが使用されている箇所